



令和7・8年度 東京都教育委員会人権尊重教育推進校

荒川区立第一中学校

ARAKAWA-KU DAI1 JUNIOR HIGH SCHOOL 校長 小柴 憲一

〒116-0002 荒川区荒川 1-30-1 電話 03-3891-8354(職員室) fax 03-3801-9818

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-1-J/>



教育目標

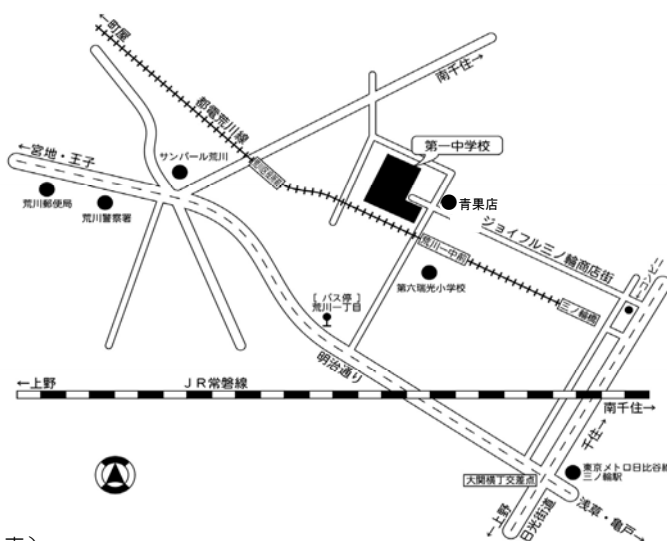
文化と平和を愛し、民主的なよい社会人としての資質を育成する

- 豊かな心で、たくましく生きる人
- 自ら進んで学び、知性を高める人
- 互いに尊敬しあい、礼儀正しい人
- 身体をきたえ、困難に打ち勝つ人

沿革

- 昭和22年 5月 3日 東京都第一荒川高等小学校にて開校
- 12月12日 普通教室6教室の増築工事完成
- 昭和25年 8月24日 23教室の新校舎完成
- 昭和29年 5月 1日 荒川区中学校心身障害学級（特別支援学級）開設
- 昭和31年 3月15日 校舎増築6教室と図書館の落成式
- 昭和34年 9月 1日 荒川区立南千住中学校が独立校として本校より分離
- 昭和36年 6月10日 鉄筋校舎12教室竣工。6月10日を開校記念日とする
- 昭和45年 3月31日 第三期校舎増改築工事完了
- 昭和49年 2月19日 教育機器利用研究発表会
- 昭和63年 6月30日 校舎防球金網の改修
- 平成 6年 2月 1日 体育館・プール改築工事完了
- 平成12年 12月 1日 耐震工事完了
- 平成21年 9月30日 理科室・美術室・廊下改修工事完了
- 平成29年 10月28日 創立70周年記念式典
- 平成31年 2月 6日 東京都人権尊重教育推進校発表会
- 令和 2年 2月10日 令和元年度東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞特別賞受賞
- 令和 3年 2月 3日 東京都人権尊重教育推進校発表会（紙面発表）
- 令和 3年 4月 1日 I-CLASS（特別支援教室）開設
- 令和 4年 5月21日 春季善行表彰（環境美化）受賞
- 令和 4年 11月16日 東京都青少年健全育成成功労者等 受賞
- 令和 5年 1月 6日 第19回ふれあい感謝状 21 受賞
- 令和 5年 1月31日 東京都人権尊重教育推進校発表会
- 令和 7年 2月 4日 東京都人権尊重教育推進校発表会

案内図



目指す学校像

スローガン あいさつの一中 ボランティアの一中 歌う一中

- ① 生徒一人ひとりが「社会を構成する一員」としての自覚を高め、安心して学び合える学校
- ② 対話と協働を通して、自ら考え、学びを深め続ける生徒を育てる学校
- ③ 学びと生活をつなぎ、社会的自立に必要な資質・能力を育成する学校
- ④ 学習の基礎・基本を確実に身に付け、主体的に学び続ける力を育てる学校
- ⑤ 生徒の自治により課題解決のための協働体制が確立された、組織としての学校
- ⑥ 保護者・地域の信頼に応え、地域と連携した教育を推進する学校

目指す生徒像

- ① 人間尊重の精神を基調とし人間性豊かな生徒 ⇒ 「人権尊重教育推進校」
- ② 社会を構成する一員として役割と責任を果たす生徒、心身ともに健全な生徒、社会人として必要な所作「あいさつ」「時間を守る」「身だしなみに気を付ける」を実践できる生徒 ⇒ 「あいさつの一中」
- ③ 思いやりがあり、自分の考えをもち、対話を通して表現し、他者と協働できる生徒、「気づき、考え、実行する」生徒 ⇒ 「青少年赤十字(JRC)全校加盟校」
- ④ 地域の一員としてすすんで地域に貢献できる生徒 ⇒ 「ボランティアの一中」
- ⑤ 行事(運動会、学習発表会、合唱コンクール等)に全力で取り組む生徒 ⇒ 「歌う一中」

指導の重点

学校パワーアップ事業を活用した取組

〔学力向上マニフェスト〕 ・学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を育成 学び方指導と家庭学習の定着 ・スタディサプリを活用した家庭学習の定着化 対話・協働を重視した授業の充実 ・ホワイトボードを利用し、他者と共に自分の考えを深め、生きて働く知識を育成 ICT機器活用の充実 ・ICT機器やデジタルコンテンツを活用した授業の充実 学校図書館の活用 ・学校図書館資料を活用した授業を充実させ、語彙力、読解力、表現力を育成 特別支援学級への支援 ・漢字検定の検定料を1回負担し、自己達成感を育成	〔創造力あふれる教育の推進〕 ・文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を育成 「歌う一中」の充実 ・音楽専門家の指導による合唱のレベルアップと情操教育の充実 豊かな表現力の育成 ・専門家の指導によるプレゼンテーション能力の育成 日本の伝統文化教育の充実 ・三味線の専門家による指導と体験授業の実施 道徳教育の充実 ・道徳授業の充実を図るため、道徳授業地区公開講座に講師を招き、テーマに沿った講演の実践 外部人材の活用 ・マナー教室や進路講演会の実施	〔未来を拓く子どもの育成〕 ・関わりを大切にする学校づくりで社会の一員としての力を育成 「あいさつの一中」の伝統継承 ・「感謝」「返事」「言葉づかい」を基本とした生活習慣の確立 校内ハローワークの充実 ・生徒が選択する職業講話開催によるキャリア教育の推進 安心・安全な学級づくり ・Q-U(よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート)を活用した集団づくり 防災教育の充実 ・助けられる人から助ける人へ 環境学習の推進 ・ペットボトルキャップ回収運動 「ボランティアの一中」の推進 ・毎朝の清掃活動、地域行事や各種ボランティア活動への積極的参加
---	---	---

東京都教育委員会「人権尊重教育推進校」

本校は、長年にわたり東京都教育委員会より「人権尊重教育推進校」の指定を受け人権教育に取り組んでいます。これからの時代を生きる生徒たちにとって、人権意識を磨き人権課題を正しく理解するだけでなく、その解消に向けて自ら考える態度と、具体的に今自分ができる行動につなげる実践力が必要となってきます。そうした“気づき、考え、実行する”ことのできる生徒の育成のため、本校では、校内の様々な活動に「人権尊重教育」の視点を取り入れ、取組を一層充実させることで、本校の目指す「社会の一員としての力」と「豊かな人間性」の育成に努めています。

視点1 ウェルビーイングの向上のために

【総合的な学習の時間】 プレゼンテーション講習

「中学生のためのプレゼンテーション講習」

講師： アルバ・エデュ 蝦 真理子 様

自分の考えや思いを言葉にし、相手と共有し、理解や対話を生み出す意義を学びました。その上で、本当に伝えたいことを見つけ、相手に届く形で表現していくために、次の三段階を踏んで、プレゼンテーションの実践をしました。生徒は、自分の思いや考えを他者に伝えることの価値に気付くことができました。

- 1 「広げる」 情報を調べ、知識の基盤を広げる
- 2 「深める」 調べたことに対して問いをもち、考えや思いをより深める
- 3 「選ぶ」 本当に伝えたいことは何かを選ぶ



視点2 実践力の向上のために

【特別活動（学校行事）】 人権講演会・ワークショップ

「アイヌ文化体験会」

講師：宇佐 照代 様（アイヌ文化アドバイザー）

アイヌの文化や歴史を解説していただいた上で、キツネが主人公のアニメを視聴しました。また、アイヌ伝統の楽器「ムックリ」や「トンコリ」の演奏を鑑賞しました。最後には、全校生徒で、音色やリズムに合わせて、歌ったり、踊ったり、多様な文化を体感することができました。日本には、多様な文化があり、さまざまな民族が暮らしていること、文化を尊重することを学ぶことができました。

「マナー講習会」

講師：特定非営利活動法人 マナー教育サポート協会の方々

勤労留学（職業体験）を行う第2学年を対象に実施しました。どうしてマナーが必要なのかを考えるとともに具体的に気をつけていくことなどご講演いただいた後に、各学級にてロールプレイを行わせていただきました。マナーは「思いやり」というように相手のことを考えた行動様式であることを教わり、「表情・みだしなみ・姿勢」の3点から将来、社会人として他者と接するため、共に働くためにマナーを身に付ける必要性を考えることができました。ペアワークやロールプレイなどを通し、マナーについての理解を深め、他者と関わる中で相手の価値を尊重する態度を養う機会になりました。



【特別の教科 道徳科】 道徳授業地区公開講座

特別の教科 道徳授業 内容項目 1・3学年「友情、信頼」 2学年「遵法精神、公德」 6組「勤労」

ねらい

多様な視点からルールやマナーについて考えることを通して、正しい判断の下に人と関わろうとする実践意欲と態度を育てることを目標に授業を行いました。

人権教育の視点

- ・自他の人権を尊重する態度を養うため、SNSでのトラブルを題材にし、人権侵害について考えさせるとともに正しい判断の下に情報を扱い、互いの人権を守る行動について考えました。
- ・情報のやり取りについて「発信者、受信者、視聴者」等の視点から思考ツールを用いてそれぞれの思いを整理させ、立場が異なれば考えも異なることへの理解を深めました。その上で、「正しい判断に基づく行動とは何か」について考えさせました。授業後に「人を傷付ける笑い・傷付けない笑い」をテーマとした道徳授業地区公開講座を実施し、発信や表現のあり方について、生徒が自分事として捉える機会としました。

成果と課題

- ・「笑い」にも、人を傷付けるものとそうでないものがあり、その場の空気に左右されずに、考えて発言することの大切さを再認識できました。
- ・自分の言動が相手にどのように伝わるのかを意識させるだけでなく、その気付きを実際の行動として表出できるようにすることが今後の課題となりました。



【キャリア教育】 全校ハローワーク

本校では、キャリア教育の一環として「全校ハローワーク」を実施しています。生徒の希望や教職員の推薦等を基に、約20職種の講師を招聘し、生徒は毎年その中から3つの講座を選んで受講します。生徒にとって、第一線で働く方々から直接話を聞くことのできる貴重な体験です。また、将来の進路に夢や希望をもち、その実現に向けて日々の学習に力を入れたり、社会貢献について考えたりする機会となっています。平成28年度からは「様々な職場で行われている人権上の配慮」という視点でもお話しをいただいています。

＜これまでにお話しいただいた職種＞

鍼灸師、宇宙航空研究者、ダンススクールコーチ、保険代理店社員、音楽家、俳優、自衛官、新聞記者、声優、鉄道運転士、銀行員、消防士、アナウンサー、警察官、自動車整備士、栄養士、薬剤師、美容師、義肢装具サポートセンター職員、裁判官、建築家、弁護士、航海士、気象予報士、調理師、保育士、キックボクサー、マジシャン、アロマセラピスト、インテリアコーディネーター、エステティシャン、シンガーソングライター、プリザーブドフラワーアレンジメントデザイナー、ファッションデザイナー、フォトグラファー、フードスタイリスト、システムエンジニア、イラストレーター、漢方薬研究者、メイクアップアーティスト、キャンドルアーティスト、グラフィックデザイナー、Webメディア編集者



【社会奉仕体験活動】 地域ボランティア

「朝の地域清掃活動」

本校はアーケード商店街と隣接しており、日頃から様々な支援をいただいています。それに対して学校ができることはないかと、平成25年度から始まったのが、7時30分からの毎朝の清掃活動です。ボランティア部と特別支援学級の生徒、生徒会役員、他有志が参加しています。すれ違う地域の方々から「ありがとう」、「寒い中ごくろうさま」など、言葉を掛けていただくこともあります。中学生であっても地域の一員であるという自覚をもつきっかけになるとともに、地域の方々や中学生、そして各学級と特別支援学級の生徒の交流の機会にもなっています。この活動をとおして、自他の価値を尊重しようとする意欲や態度を育てています。令和4年度には「日本善行会春季善行表彰」をいただきました。



■進学実績(令和7年度)

国立・都立・県立高等学校など
青井・飛鳥・足立・足立新田・足立西・足立東・荒川工科・江戸川・王子総合・王子特別支援・小台橋・葛西南・葛飾野 北園・工芸・国際・小松川・産業技術高専・城東・新宿・墨田川・墨田工科・墨田特別支援・竹台・橘・日本橋・練馬工科 東・日比谷・文京・水元・三田・向丘
私立高等学校など
R・足立学園・アットマーク国際・郁文館・e スポーツ・上野学園・S・関東国際・北豊島・共栄学園・京華・京華商業・小石川淑徳学園 駒込・さくら国際・品川翔英・自由ヶ丘学園・修徳・淑徳巣鴨・駿台学園・正則学園・成立学園・専修大附属・黄柳野・帝京 東京成徳大学・東京文理学院・東京立正・日本体育大学荏原・日本大学鶴ヶ丘・バンタンゲームアカデミー・朋優学院 北海道芸術・武蔵野・目黒学院・目白研心

■部活動

男女サッカー	男女ソフトテニス	男女バスケットボール	陸上	レクリエーション	ボランティア
男女バドミントン	女バレーボール	吹奏楽	美術	英語	防災



バスケットボール部(試合会場にて)



吹奏楽部(学習発表会)



ボランティア部(歳末募金活動)



美術部(ポスター作製風景)



防災部(あら BOSAI)



バドミントン部(練習風景)



バレーボール部(試合会場にて)



サッカー部(試合会場にて)



ソフトテニス部(試合会場にて)



レクリエーション部(活動風景)



陸上部(試合会場にて)



英語部(活動風景)

■一中標準服

(スラックス・スカート、リボン
ネクタイを全員選べます。)



一中には合計12の部活動があります。
日々の練習の中で、目標に向かって、
仲間と共に、心身ともに鍛えています。

■学校行事



入学式



清里移動教室



下田移動教室

1 学 期	始業式、入学式、生徒会ガイダンス、JRC登録式、6組校外学習、身体計測、中間考査、区オーケストラ鑑賞教室、スポーツテスト、3年修学旅行、運動会、生徒総会、開校記念日、6組清里移動教室、期末考査、間バイト対策学習、1年清里移動教室、オープンスクール、道徳授業地区公開講座、学校説明会、終業式、三者面談、2年勤労留学、I-CLASS巡回指導(通年)、あらかわ寺子屋(通年)
2 学 期	始業式、総合防災訓練、6組職場実習・職場見学、2年下田移動教室、区連合体育大会、中間考査、セーフティ教室、生徒会役員選挙、学校公開週間、オープンスクール、全校ハローワーク、小学生部活動体験、6組都陸上競技大会、学習発表会(舞台発表)、区連合英語発表会、期末考査、人権講演会、三者面談、地域防災訓練、1年校外学習、終業式
3 学 期	始業式、区連合展示会、オープンスクール、学習発表会(展示)、6組卒業生を送る会、都人権尊重教育推進校研究発表会、入学説明会、学年末考査、6組校外学習、1年伝統文化鑑賞教室、1年JICA授業、2年上級学校訪問、薬物乱用防止教室、3年校外学習、卒業式、修了式



修学旅行



6組修学旅行



運動会 (1・2年ソーラン節)



全校ハローワーク



勤労留学



運動会 (3年ダンス)



道徳授業地区公開講座



I-CLASS巡回指導



区連合体育大会



学習発表会



卒業式

令和8年度

School Guide 2026

学校案内

人間としてかがやく

ARAKAWA 3rd JUNIOR HIGH SCHOOL

人間尊重の精神に基づき、校訓「人間としてかがやく」を目指し、知性と感性に富み、健やかでたくましい生徒を育成する。

- 1 自らすすんで学び、考え、自分の判断で行動できる生徒
- 2 自他を尊重し、思いやりのある心豊かな生徒
- 3 心身ともに健康で、たくましく生きる生徒

校長 下斗米 八穂

特 色

本校は平成14年4月、汐入地区再開発事業に伴い、現在の校舎に移転しました。「社会を構成する一員」としての自覚をもたせるために特色ある教育活動を展開していきます。

「社会を構成する一員」としての自覚

これからどのような社会に変容していこうとも、子どもたち自身が「社会を構成する一員」とであるという自覚をもって行動していくことは、次の社会を担っていく上で大変重要なことです。

そこで、①友達と討議できること、②自分の可能性を肯定的に受け止めること、③必要・有益・正確な情報を見極め取捨・選択できること、④自分の立場や役割の責任を果たすこと、⑤様々な文化や価値観・考え方を理解しようとする事、⑥一面的な見方で解決できない課題に対して悩むことができること、⑦自分の考えや主張を適切で説得力ある表現で述べるができること、などの資質・能力を育成するため、様々な教育活動を推進してまいります。

●ノーチャイム制の導入

時間は誰かに知らされるものではなく、自分で把握して管理するものです。

●小グループの討議

全ての教科で、まず自分の考えをもたせた上で、他者の意見を聞き、自分の考えを伝え、再び自分の考えについて振り返るという「討議する授業」を積極的に実施しています。

●学校図書館学習・情報センター化

書籍やネットから様々な情報を入手し、それらの情報の信憑性・有益性などを吟味しながら課題解決を図っていく授業を実施しています。

●連携型小中一貫教育

小学校の学習成果の上に中学校の学習は成り立ちます。教員は小学校教育と児童の実態を知る必要があるとともに、生徒は児童と触れ合うことにより、自分の可能性を肯定的に受け止めることができます。

●「特別の教科 道徳」の研究

数年前の「道徳の時間」とは違います。「正しいことだと分かっているけど、自分ではできると言われると自信がない」「どちらも重要だけど、どちらにも問題がありどうしたらいいか分からない」など我々大人でもよく直面する場面について、子どもたちは葛藤します。

●特別支援教室 I-CLASS

特別支援教室「I-CLASS」は、生徒が他校に移動することなく、巡回指導教員の指導を、週に2時間程度校内で受けることができます。特別支援教室では、I-CLASSでは一人ひとりの課題に応じ、個別指導と小集団活動を行っています。

●特別支援学級 三組

令和3年度に開級した特別支援学級「三組」は、少人数学級の良さを生かし、一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな教育活動を行っています。また、三組生徒一人ずつに交流学級を設け、通常の学級の生徒との交流及び共同学習を推進しています。



小グループ討議



荒川区中学校連合体育大会



小学生への読み聞かせ



合唱コンクール



学校図書館授業

部活動

運動部9団体、文化部9団体があります。
大会や発表会に向け、日々の練習に励んでいます。



バスケットボール部



サッカー部



ソフトテニス部



卓球部



野球部



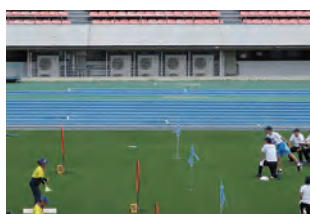
バドミントン部



バレーボール部



陸上部



フライングディスク部



箏曲部



美術部



書道部



防災部



英語部



パソコン部



吹奏楽部



家庭科部



ボランティア部

《運動部》

《文化部》

JRC（青少年赤十字）活動

態度目標

「気づき・考え・実行しよう。」

3つの実践目標

- 1 健康・安全
生命と健康を大切にする。
- 2 奉仕
人間として社会のために尽くす。
- 3 国際理解・親善
広く世界の青少年を知り
仲良く助け合う精神を養う。



JRC活動

ボランティア活動

クリーニングプロジェクト（毎週）、ごみゼロ作戦（学期に一度）を実施するほか、川の手荒川まつり、町会合同防災訓練、鉄人レースin汐入、胡録神社祭りなどにボランティアとして積極的に参加することで地域に貢献しています。



学校行事

本校では、「社会を構成する一員としての自覚を持たせる」という理念に基づき、様々な教育活動を行っています。

【一 学 期】

4月	入学式、JRC 登録式、幼保小中交流会 保護者会
5月	生徒総会、下田移動教室 区オーケストラ鑑賞教室
6月	運動会、期末考査、三組清里移動教室
7月	美化活動、薬物乱用防止教室、保護者会
夏季 休業	夏季プール、三者面談、補充教室

【二 学 期】

9月	修学旅行、区連合体育大会、中間考査 道徳授業地区公開講座、生徒会役員選挙
10月	新入生保護者説明会、学校公開週間 輝汐祭（舞台の部）、区連合英語発表会 清里移動教室
11月	開校記念日、期末考査、勤労留学
12月	三者面談、美化活動

【三 学 期】

1月	区連合展示会、輝汐祭（展示の部）
2月	新入生保護者説明会、職場訪問（1年） 校外学習（2年）、幼保小中交流会 学年末考査
3月	3年生を送る会、美化活動 伝統文化鑑賞会（1年）、校外学習（3年） 卒業式

※年間を通じて補習「三中てらこや」を実施中です。



小中合同 あいさつ運動

汐入小、汐入東小と
合同で街角でのあい
さつ運動を行っています。

三中運動会

各学年色別対抗で
競います。



修学旅行

奈良、京都を
巡ります。

校内弁論大会

各学年から3名
選出され競います。

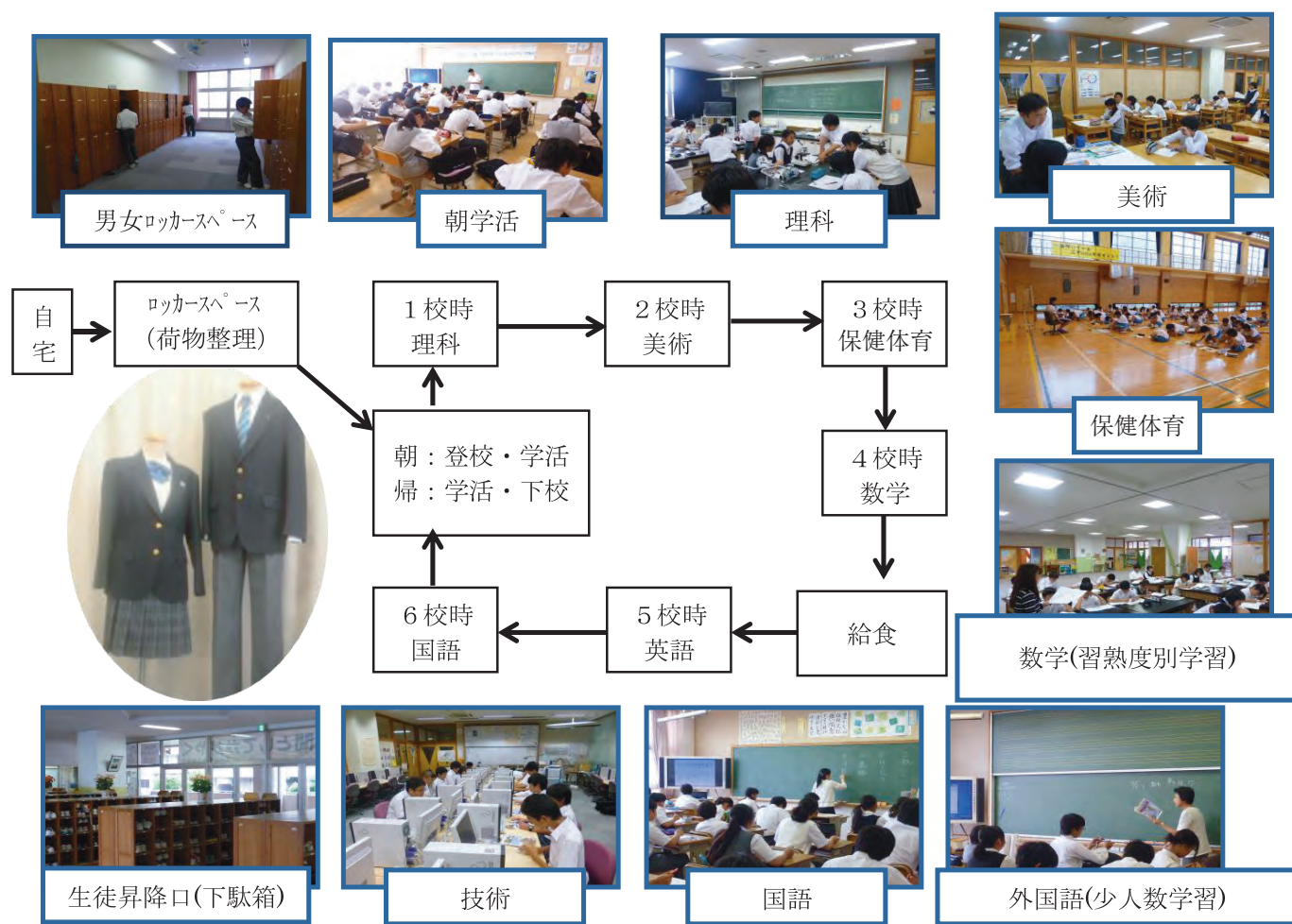


三中てらこや

年30回、各40分、
eライブラリー、プ
リント学習や英検、
数検のテキストを用
いて、自学自習の習
慣をつけます。



三中生の一日



教職員構成

主幹教諭	外国人英語指導員	スクールソーシャルワーカー
指導教諭	学校栄養士	副校長事務補佐
主任教諭	学校司書	スクールサポートスタッフ
主任養護教諭	特別支援教室専門員	事務主事
教諭	支援員・補助員・介助員	用務主事
非常勤教員	スクールカウンセラー	学校管理員・学校協力員
非常勤講師	心理専門相談員	学校医

校長 下斗米 八穂 副校長 安田 博史

令和6年度、令和7年度 合格校

国公立	青井 青山 浅草 飛鳥 足立 足立新田 足立西 荒川工科 上野 江戸川 王子総合 大島 大島海洋国際 大森 小台橋 葛飾商業 葛飾総合 葛飾野 北園 工芸 江北 国際 小松川 駒場 産業技術高専 忍岡 城東 新宿 新宿山吹 墨田川 第一商業 高島 竹台 竹早 千早 東京科学大学附属科学技術 戸山 日本橋 晴海総合 東 光が丘 一橋 日比谷 深川 文京 本所 三田 南葛飾 向丘 他
私立	飛鳥未来 足立学園 安部学院 郁文館 市川 岩倉 上野学園 江戸川女子 N高 桜林 大原学園美空 開成 開智 川村 関東第一 北豊島 共栄学園 錦城学園 クラーク記念国際 慶応義塾志木 京華商業 京華女子 小石川淑徳学園 國學院 國學院久我山 駒込 駒澤大学 栄東 桜丘 実践学園 品川エトワール 品川翔英 淑徳巣鴨 芝浦工業大学柏 修徳 淑徳巣鴨 潤徳女子 順天 昭和第一 城西大学附属城西 城北 巣鴨 駿台学園 聖光学院 正則 成立 専修大学松戸 第一学院 大東文化大学第一 滝野川女子 中央学院大学中央 中央大学 中央大学附属 千代田 トライ 東海大付属高輪台 東京音楽大学付属 東京家政大附属 東京成徳 桐光学園 東洋 東洋大京北 豊島学院 二松学舎 日本航空高等学校 日本大学櫻丘 日本大学豊山 野田鎌田学園杉並 堀越 法政大学第二 法政大学附属 豊南 朋優学院 堀越 武蔵野 明治学院 明治大学附属中野 明誠 目黒日本大学 安田学園 立教新座 立志社 麗澤 早稲田大学高等学院 早稲田大学本庄高等学院 他

校歌

作詞 勝 承夫
作曲 中田 喜直

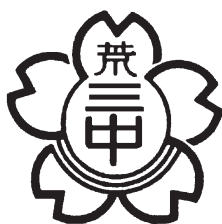
一、
青空のかがやきを
朝雲のさやけさを
うかべて力みちわたる
隅田川辺の自治の窓
荒川三中たくましく
はてなく進むわれらの母校

二、
曳船の音芽えて
見はるかす富士筑波
昔も今も汐入は
希望ゆたかに新しく
平和の文化築く町
友情燃えてのびゆくわれら

三、
若者のよろこびを
健康の楽しさを
日毎の胸に抱きつつ
愛と奉仕を誓うもの
荒川三中われらこそ
栄えある明日の日本の力

学校案内図

JR・つくばEX・東京メトロ南千住駅よりバス約5分・徒歩約20分
東武スカイツリー線牛田駅より徒歩約10分
京成線関屋駅より徒歩約10分



校章の由来
校章は、桜花と隅田川を現す三本の弧線からできています。桜花のように美しい心と隅田川の流のように清い心の育成をめざしています。



※南千住駅東口発のバスは、2系統すべて、第三中学校前を通ります。
※地下鉄でご来校の皆様は、南千住駅北口を御利用ください。

- ◇所在地 〒116-0003 荒川区南千住8-10-1
- ◇電話番号 03-3801-5808 (職員室)
- ◇FAX番号 03-3801-9819
- ◇ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-3-J/>

ARAKAWA 4th JUNIOR HIGH SCHOOL

第四中学校



荒川区立

第四中学校

校長 横林 泰介



〒116-0002 荒川区荒川 6-57-1
TEL03-3895-7334 FAX03-3819-6815
<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-4-J/>

校歌

作詞 高橋 掬太郎
作曲 江口 夜詩

一、若草もゆる 荒川の
堤に近く 筑波嶺を
はるかに仰ぎ 希望あり
師の下我ら 正しく学び
理想は高く いざ起たん
お、荒川 第四中学校

二、谷中の古塔 陽に映えて
友呼びかわし 胸張れば
はばたく生命 力あり
明るく励み 鍛えて強く
自由の空へ いざ翔けん
お、荒川 第四中学校

三、上野の森の 風うけて
豊かになびく 煙にも
心は清く 光あり
紅顔こゝに 集いて楽し
真理の道を いざ行かん
お、荒川 第四中学校

時間を
大切にしよう

礼儀を
大切にしよう

みんなのことを
大切にしよう

四中生
五つの大切

自分のことを
大切にしよう

物を
大切にしよう

自分と未来

に輝け四中生

荒川区立第四中学校には、時間・礼儀・物・自分・皆を大切にする「5つの大切」というキーワードがあります。

これをベースに、生徒の皆さんを「幸せ」にする学校を目指しています。ここで幸せとは、「社会で活躍できる力」を身に付けることと捉えました。

そのために本校では、3つの資質・能力「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」について教育活動全体を通して身に付けさせます。

今年の運動会は、生徒主体のものにしました。その結果、生徒が考えた色団種目(縦割り)を行いました。また種目も徒競走等の個人種目を廃止し、全てチームで行う団体種目としました。

そして修学旅行も、自分たちで行程を考えた班行動を行います。

皆さんが第四中学校で学ぶことで、学校生活で「自分の幸せ」をじっくり考え、卒業後も幸せを追求し続ける力を身に付けられる学校を目指しています。

校長 横林 泰介



四中の生活

四中は、「一人一人が主人公」 一心を育て、行動を支えますー

中学生は大人への第一歩です。体だけでなく、心も大きく成長する時期です。
 たくさんの経験をし、多くの人と触れ合ってほしいと思います。
 四中では、そのための様々な取り組みをしています。
 四中での主役、それはあなたです。



特別支援学級設置校です。

個に応じた学習とともに卒業後の進路を見据えた、
 個人の生活力向上のための学習を目指しています。
 そのためにいろいろな人と共に学習をしています。



個々に合った教育相談 「心の担任」

生徒一人一人に特定の教員が付く、
 教育相談「心の担任」を行います。
 生徒は担任に限らず自分で相談したい先生を
 選ぶことができます。

勤労留学などの キャリア教育の充実

キャリア教育の一貫として、
 5日間の職場体験を行います。
 そこで得られた豊かな体験を
 みんなの前で発表します。

ボランティアで地域の一員 としての意識の育成

近隣町会の敬老の日ボランティアでは、
 お年寄りに手紙を届ける活動に
 毎年協力しています。
 地域防災への意識を高めるために、
 生活委員会を中心に活動しています。
 この他、様々なボランティアを
 地域で行っています。

Q-U(楽しい学校生活を 送るためのアンケート)の活用

Q-Uアンケートを全校で実施しています。
 生徒一人一人の成長を助けながら、
 居心地のよい学級づくりにも役立てています。

確かな学力の定着に向けた 学習支援の充実

四中タイムでの読書、数学科・英語科
 における少人数習熟度別授業、
 放課後学習など、
 確かな学力の定着に向けて、
 様々な取り組みを行っています。

『学習まるごとファイル』で 家庭学習を支援

各自の学習に関する資料をまとめる
 『学習まるごとファイル』
 (青ファイルと赤ファイル)を
 持たせています。
 これを使い、自分で学習方法を
 考えさせながら、
 計画的な学習を進める力を育てます。

各種検定試験への 取り組み

英検・漢検・文章検・数検などを
 奨励しています。
 各検定に向けて、
 放課後に講座を開講しています。

構成的グループエンカウンター(SGE)で 人間関係の確立

SGEなどの教育相談の手法を学級経営に取り入れています。
 生徒同士の関係を深めることで、よりよい人間関係づくりを行います。

四中の学習

めざせ、「自ら学ぶ四中生」！ 一生徒の学びを応援しますー

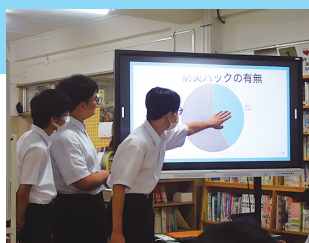
四中の3つの教育の柱 『学習支援』 『人間関係づくり』 『豊かな心を育む』

なかでも「学習」は、中学校の基本です。

しかし、目の前の授業の内容をただ覚えれば

いいというものではありません。

大切なのは、「自ら学ぶ力を身に付ける」ことです。



四中の部活動

体と心の両面を鍛えています

日々の練習の中で体を鍛え、仲間と協力して目標に向かって努力していくことで、心を鍛えています。

- ・バスケットボール部 ・ソフトテニス部 ・バドミントン部 ・男子バレーボール部
- ・レクリエーションスポーツ部 ・トレーニング部 ・科学部 ・美術部 ・囲碁部 ・音楽部 ・英語部
- ・防災ボランティア部 ・文芸部 ・技術部



四中の標準服

落ち着いた学校生活は服装から

着るほどに愛着がわき、
歴史と伝統ある学校への愛校の精神とともに、
自覚と誇りをもって学校生活を送ってほしい、
そんな願いがこめられています。



体操着



スクールバッグ



ブレザー型の標準服で「スカート」
「スラックス」また「リボン」「ネクタイ」が選べます。



四中の行事

体験を通して、感動と達成感を!

中学校生活を彩るさまざまな学校行事です。自分自身の新しい可能性を発見したり、集団での役割に気づくチャンスでもあります。

始業式
入学式
対面式
保護者会

April
4

区オーケストラ鑑賞教室
生徒総会
運動会
修学旅行

May
5

期末考査
清里移動教室
D組清里移動教室

June
6

下田移動教室
セーフティ教室
終業式
三者面談

July
7

夏季休業

August
8

始業式
学校説明会
D組職場実習
生徒会選挙
(敬老ボランティア)
区連合体育大会
中間考査

September
9

October
10

一斉英検
道徳授業地区公開講座
D組都陸上大会
区連合英語発表会
文化祭

November
11

地域清掃
開校記念日
期末考査
薬物乱用防止教室
勤労留学

December
12

三者面談
終業式

January
1

始業式
区連合展示会

February
2

D組卒業生を送る会
新入生保護者説明会
学年末考査

March
3

伝統文化鑑賞教室
校外学習
卒業式
修了式



教育目標

人間尊重の精神を基調とし、豊かな心を持ち、
自らたくましく生きる生徒を育成するため、
以下の教育目標を定める。

- 一、思いやりをもち、互いに認め合い、
助け合うことのできる生徒
- 一、自ら考え、学び合うことのできる生徒
- 一、健やかで、心身ともに健康な生徒

◆令和7年度の主な進学先

都立学校

竹早 新宿 小山台 城東 上野 広尾 江戸川 総合芸術
向丘 江北 竹台 小台橋

私立学校

開成 明治大学付属中野 小石川淑徳学園 駒込 錦城学園
東海大学付属高輪台 東京成徳大学 東洋 潤徳女子
二松學舎大学附属

◆令和7年度の中四生の活躍

バドミントン部（東京都新人大会 女子団体ベスト 16 位）
バドミントン部（東京都新人大会 女子ダブルスベスト 16 位）
男子バレー部（荒川区中学校夏季大会 優勝）
囲碁部（東京ケーブルネットワーク囲碁大会 こどもの部 3 位）
囲碁部（東京ケーブルネットワーク囲碁大会 ハンデ戦 3 位）

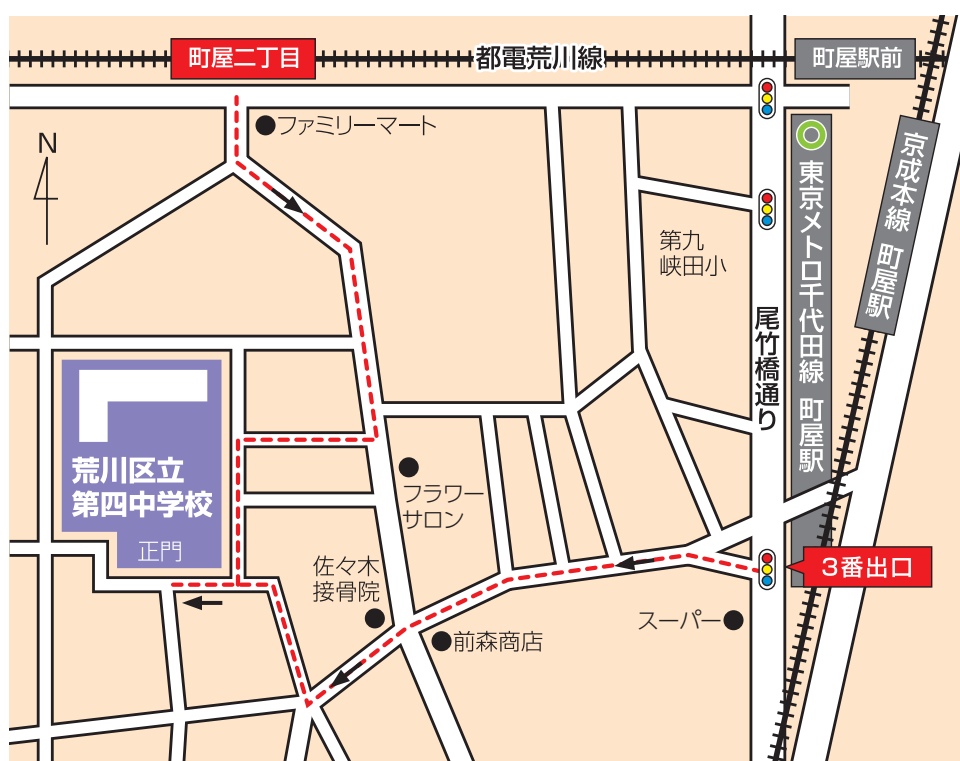
◆教職員

校長	数学	保健体育	非常勤講師	学校司書	心理専門相談員
副校長	理科	技術	外国人英語指導員	数学専門指導員	学校管理員
国語	音楽	英語	学校栄養士	スクールカウンセラー	スクールサポートスタッフ
社会	美術	特別支援	事務主事	特別支援教室専門員	スクールソーシャルワーカー
		養護	用務主事	支援員・補助員・介助員	副校長事務補佐

令和 8 年 5 月 1 現在

◆アクセスマップ

都電荒川線 町屋二丁目 徒歩5分 東京メトロ千代田線 町屋 3番出口 徒歩5分



令和8年度 学校案内

第五中学校



School Guide 2026

教育目標

人権尊重の精神を身につけ、個性・能力を伸長し、人間性豊かでたくましく
生きることができる生徒を育成する。

- 思いやりと規範意識のある生徒
- 自ら学び考えて行動する生徒
- 個性豊かで創造力のある生徒
- 意欲的に取り組む生徒

校訓

『望み・誇り・理想』をもつ生徒

荒川区立第五中学校

校長 市川 拓治

所在地 〒116-0001 荒川区町屋 1-37-16
TEL 03 (3895) 1283 (職員室) FAX 03 (3819) 6816
URL <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-5-J/>



学校教育目標

思いやりと規範意識のある生徒

自ら学び考え行動する生徒

個性豊かで創造力のある生徒

意欲的に取り組む生徒

目指す学校像

保護者の方が
通わせたい学校

生徒誰もが楽しいと
感じられる学校

地域の方が
関わりたい学校

目指す生徒像

主体的に思考し、
表現、行動する生徒

自分、他者、礼儀、時間、
ものを大切にする生徒

教育目標を達成するための基本方針

- ① あらゆる偏見や差別をなくし互いに認め合い、安心して学ぶことのできる教育を推進します。
- ② 学習指導要領の趣旨を踏まえた教育の充実と授業改善及び指導力向上を推進します。
- ③ キャリア教育の視点を踏まえた基礎的・汎用的能力の育成を図る教育活動の推進を図ります。
- ④ 地域、保護者との協働により、開かれた学校づくりと防災教育の充実を図ります。

学力向上の推進

- ① 荒川区研究指定校
個別最適な学びと協働的な学びの推進
- ② 基礎基本の定着
朝のモジュール学習・あらかわ寺子屋
- ③ 主体的に学習に取り組む力の育成
五中生の学習ガイド
- ④ 21世紀型能力の育成
タブレットPC・デジタル教科書
- ⑤ 読解力の向上、探究する力の育成
学校図書館・総合的な学習の時間の充実
- ⑥ 英語教育の充実
TOKYO GLOBAL GATEWAY

健全育成の充実

- ① 規範意識の向上
学校のきまりづくり、「あ・じ・み」（あいさつ・時間・身だしなみの指導）、ポジティブ行動支援
- ② いじめ、不登校の未然防止、早期発見、早期対応
対策委員会を中心とした組織的な対応、複数担任制
- ③ 道徳教育の充実
- ④ 特別支援教育の充実
特別支援教室拠点校、特別支援コーディネーター
- ⑤ 情報モラル教育
セーフティ教室（インターネット及びSNSの指導）
ICT活用のためのルールづくり

キャリア教育の充実

- ① 体験学習の充実
職場体験、移動教室
日本の伝統・文化
- ② 職業人からの講和
校内ハローワーク
- ③ 調べ学習の充実
職場調べ、上級学校調べ
- ④ 教育相談の充実
二者面談、三者面談
- ⑤ ボランティア活動
地域清掃、防災教育

学校パワーアップの重点

〔学力向上マニフェスト〕

- 読解力・国語力の向上
・リーディングスキルテスト
- 英語力の向上
・英語学習アプリの活用

〔創造力あふれる教育の推進〕

- 社会性育成の充実
・年2回のHyper-QUの活用
- 外部人材の活用
・専門家講師による特別講義
- キャリア教育の推進
・校内ハローワーク
- 国際コミュニケーション能力の育成
・TOKYO GLOBAL GATEWAY

〔未来を拓く子どもの育成〕

- 生徒会活動及び、文化会活動の充実
・サンパール荒川を会場とした「学習発表会」を実施

学校の特徴 1 施設の特徴を活かし、多彩な行事を通して達成感を味わい伝統と文化を育みます

第五中学校では伝統の運動会、サンパール荒川で実施する学習発表会（舞台の部）など様々な行事を実施し、生徒がクラス一丸となって頑張る姿は一つずつドラマがあります。日々の学習だけではなく、行事を通し人間として大きく成長してほしいと願っています。



学校の特徴 2 主体的に思考し、表現する生徒の育成

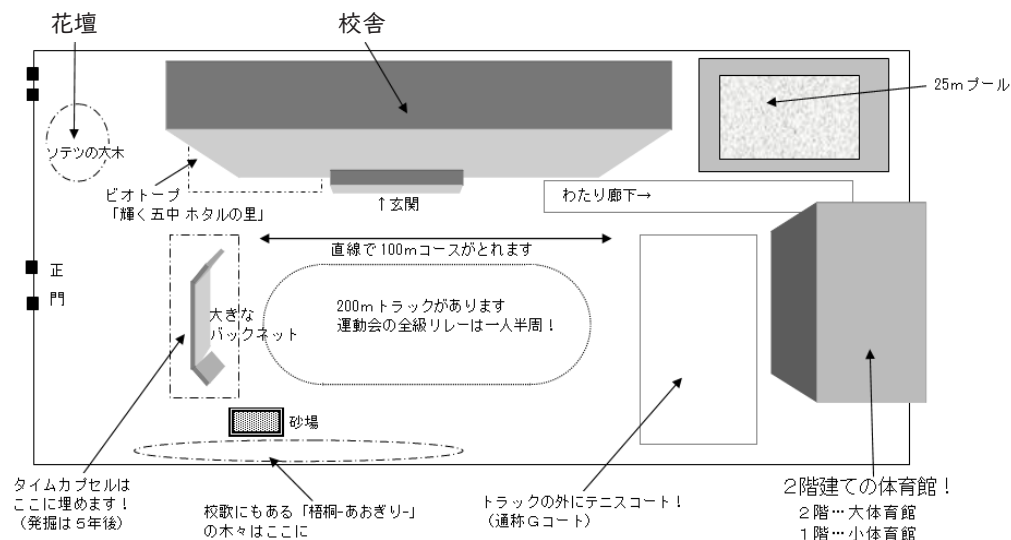
～誰もが楽しいと感じられる学校を目指して～

本校は、今年度より2年間、荒川区教育委員会教育研究指定校の指定を受けました。その中で「個別最適な学び」と「協働的な学び」を通して、主体的に思考し、表現する生徒の育成～誰もが楽しいと感じられる学校を目指して～を研究テーマに、教師が授業改善・授業力向上に取り組み、子どもたちに還元していきます。

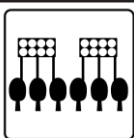
英語教育では体験型英語施設であるTOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG) を訪問し、楽しく英語を学び、国際社会にはばたく子どもたちの後押しをしていきます。また、AIを活用した英語学習アプリを導入し、中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) や英検に向けて学習します。

学校の特徴 3 広々とした敷地を活かしたのびのびと学習に取り組める環境が本校の特色です

荒川区立学校の中で最大の広さを誇ります。直線で100m、トラックは一周200mとれる広い校庭。外側にはテニスコート（Gコート）、夜間照明設備、大小2つの体育館など、広い敷地の中に多くの運動施設を備えています。広々とした環境のもとで、のびのびと学習に取り組みながら部活動にも励んでいます。



部活動 充実した運動施設を生かし、各部活動が活動しています。本年度の活動を生徒が紹介します



校庭

屋外系スポーツは、ソフトテニス部が活動しています。200mトラックやバックネットを備えた校庭は十分な広さがあり、屋内運動部も基礎練習で使用しています。

ソフトテニス部

「心・技・体」全ての成長を目指して日々、練習に楽しく取り組んでいます！！



体育館

屋内系スポーツの部活動は4つです。主に、大小2つの体育館で練習をしています。校庭にあるGコートを使ったり、近隣の体育館を借りたりして練習をする部活動もあります。

男子バスケットボール部

男子バスケットボール部はバスケットボールを通して「人から好かれる人」を目指して日々、練習に取り組んでいます。



女子バスケットボール部

女子バスケットボール部は「礼儀・チームワーク・責任感・スポーツマンシップ・体力増進」を大切に楽しく充実した活動を心がけています。

バレーボール部

バレーボール部は「雰囲気・笑顔・感謝」を大切に都大会ベスト16入りを目指して日々練習しています。

バドミントン部

バドミントン部は基礎練習を徹底し、競技力向上を目指します。



校舎内

文化系の3つの部活動は、運動系と違い、発表会への参加や地域への奉仕・貢献活動などさまざまな活動形態で行っています。



吹奏楽部

「自分を信じ、仲間を信じ、すべてに感謝」をモットーに明るく活動しています。運動会、学習発表会等の学校行事で生演奏をしています。夏・冬に東京都コンクール金賞を目指します。

防災部

災害時に「中学生ができること」を考え、日常では学校、地域のために活動しています。



文芸・美術部

タブレットPCを使って創作活動（物語・詩歌・絵）を行っています。ポスター等も作成しています。

教職員

教職員	校長 副校長
	常勤教員（国語 社会 数学 理科 英語 保健体育 技術 養護 特別支援教室）
	非常勤教員（社会・理科） 講師（国語・美術・保体・家庭）
	事務 栄養職員 用務 特別支援教室専門員 特別支援教室支援員 学校司書
	外国人英語指導員 スクールカウンセラー（都・区） 登校サポートスタッフ
	スクールサポートスタッフ 副校長補佐 学校管理員

主な学校行事 一人一人に活動・活躍の場を与えながら感動体験につなげます

月	主な行事（令和8年度）
4月	始業式 入学式 区学力向上のための調査 小中交流会 離任式
5月	セーフティ教室 修学旅行（3年） 生徒総会 運動会
6月	定期考査（期末） 進路説明会 下田移動教室（2年）
7月	水泳指導始 清里移動教室（1年） 保護者会 計算コンテスト 1学期終業式 夏季水泳指導 夏季補習教室 三者面談
9月	2学期始業式 TGG※（3年） 勤労留学（2年） 道徳授業地区公開講座 区連合体育大会 定期考査（中間） スペリングコンテスト
10月	生徒会役員選挙 学校公開週間 学校説明会 学習発表会【舞台の部】 三者面談（3年）
11月	校内ハローワーク 定期考査（期末） 薬物乱用防止教室 TGG※（2年）
12月	三者面談 TGG※（1年） 大掃除 漢字コンテスト 2学期終業式
1月	3学期始業式 校内書き初め展 区連合展示会 鎌倉校外学習（2年）
2月	校外学習（1年） 小中交流会 学校保健委員会 新入生保護者説明会 定期考査（学年末）
3月	伝統文化鑑賞教室（1年） 学習発表会【展示の部】 卒業遠足（3年） 卒業式 保護者会 大掃除 修了式

※TGGは東京グローバルゲートウェイの略称

進路状況 令和7年度の実績です。一人一人にあった進路選択ができるよう指導しています

国公立	普通科	青井 浅草 飛鳥 足立 足立新田 板橋 上野 大山 江北 小松川 忍岡 城東 墨田川 竹台 竹早 高島 戸山 淵江 本所 三田 向丘
	専門学校	赤羽北桜 荒川工科 小台橋 葛飾商業 産業高専 道立弟子屈
私立		飛鳥未来 岩倉 大原学園美空 鹿島学園 神田女学園 北豊島 共栄学園 クラーク記念国際 京華商業 國學院 駒込 桜丘 実践学園 淑徳巣鴨 城西大城西 駿台 正則 成立学園 中央大学 東亜学園 東京家政学院 東京実業 東洋大京北 豊島学院 日本体育大学柏 武南 朋優学園 武蔵野 早稲田大学高等学院

沿革

本校は、創立79年を迎え、13,000名以上の卒業生を輩出してきた、地域に根ざした中学校です。

- 昭和22年 荒川区立第九峡田小学校にて開校
- 昭和24年 荒川区立第四峡田小学校敷地内に新校舎落成
- 昭和27年 現在地にて開校式、独立校舎完成
- 昭和30年 校旗樹立
- 昭和33年 図書館落成
- 昭和35年 体育館落成
- 昭和42年 プール開設
- 昭和46年 鉄筋4階新校舎落成
- 昭和54年 体育館改築落成
- 平成2年 校庭改修、夜間照明設備完成
- 平成7年 ティームティーチング授業（理科）開始
- 平成9年 創立50周年記念行事
- 平成13年 少人数学級編制授業（英語）開始
- 平成15年 少人数学級編制授業（数学）開始
- 平成17年 普通教室、特別教室インターネット工事完了
- 平成19年 創立60周年記念行事
- 平成21年 「輝く五中 ホタルの里」（ビ・オ・ブ）完成
太陽光パネル設置（屋上）
- 平成20年～22年 学力の把握に関する研究指定校
- 平成24年 理科室改修
- 平成28年～29年 荒川区教育研究指定「確かな学力の育成」
- 平成29年 創立70周年記念行事
研究発表会
- 平成30年 東京都道徳教育推進拠点校
- 令和8年 荒川区教育委員会教育研究指定校

校章の由来



中央に五中、それを三本の線で支えています。三筋の線は荒川をさしています。全体のかたどりは梧桐（あおぎり）の葉です。五が梧に通ずるところから考えられたのですが、校章は学校精神のシンボルです。荒川の川は心の広いことを意味し寛容を表しています。友だちの間ではゆるしい励ましあわなければならないことを象徴しています。また、梧桐は、中国の伝説で、鳥類の王とよばれている鳳凰（ほうおう）が唯一止まる樹木です。生徒を鳳凰のひな鳥に例え、その成長を大いに願う気持ちが、この校章に表れています。

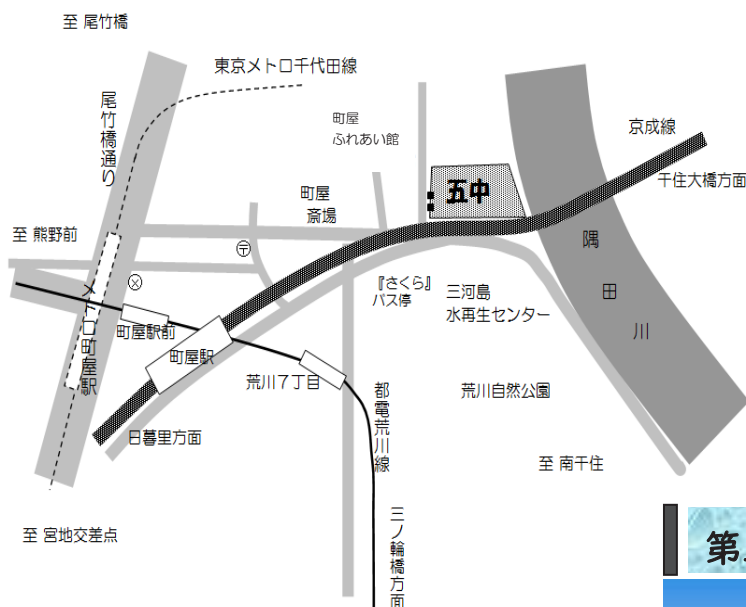
標準服 第3の標準服も用意があります



男子は詰め襟学生服、女子はセーラー服です。落ち着いて学習に取り組めるよう、学校の歴史と伝統を活かした標準服です。第3の標準服も用意しました。

（第3の標準服着用については事前にご相談下さい）

学校案内図 区の中に位置する町屋駅が最寄りです



交通機関

◇東京メトロ千代田線・京成電鉄 町屋駅 徒歩8分

◇都電荒川線 荒川七丁目 徒歩7分

第五中学校校歌

一、青桐のはすえならして
そよぎゆく風は明るし
おしへのまきにむつびて
われらつねに新たなる
望みをもてよ

二、筑波山北にはるかに
荒川の草は伸びゆく
まなびの庭の歴史をになう
われらつねに大いなる
誇りをもてよ

三、花吹雪散りとふ朝も
木枯しのたかきタペも
いそしきはげ心をひそめ
われらつねにきよなる
理想をもてよ

第五、第五、荒川第五中学

作詞 野上良彰
作曲 長谷川良夫

ARAKAWA 7th JUNIOR HIGH SCHOOL



第七中学校



「知徳体 調和のとれた生徒の育成」

～生徒一人ひとりの居場所があり、安心して学べる学校を目指して～

校長 佐藤 正敏

本校の生徒は、校訓「まごころ」を大切に、何事にも真面目に取り組むことができます。人を敬い、真心を大切にし、心身ともに健康で、人間性豊かな生涯を通して主体的に学んでいこうとする生徒を育成してまいります。教職員一同は一丸となって個に応じた指導を重視していくことで、知・徳・体、調和のとれた生徒の育成に努めてまいります。

また、「荒川区教育ビジョン」における「未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する」の中長期目標の下、4つの柱を軸に目標の実現に取り組んでまいります。

- 1 進んで人格を磨く
- 2 進んで勉学に励む
- 3 進んで身体を鍛える
- 4 進んで奉仕に努める

目指す学校の姿

- ・生徒の希望や夢を育む学校
- ・生徒・保護者・地域とともに歩み、期待や信頼に応える学校
- ・生徒の学ぶ意欲を生み出す授業が展開される学校
- ・善悪のけじめがあり、正義がみなぎる雰囲気のある学校
- ・心の落ち着きと潤いがあり、環境が整備されている学校

目指す生徒の姿

- ・夢や希望や目標をもてる生徒
- ・時間を守り、あいさつがよくでき、言葉づかいが適切で身だしなみが整う、けじめのある生徒
- ・粘り強く努力できる生徒
- ・思いやりをもち、他者と協力できる生徒
- ・自分を大切にし、感情を適切にコントロールできる生徒

目指す教職員の姿

- ・生徒とともに成長する教職員
- ・生徒を第一に考え、常に個性や特徴を伸ばそうとする教職員
- ・情報の共有を重視し、迅速かつ組織的に対応できる教職員

〒116-0011 東京都荒川区西尾久4-30-28
電話03-3894-6623・6624 FAX03-3810-9725
<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-7-J/>



まごころくとななちゃん
「まごころ七中ホームページ」の
オリジナルキャラクターです

令和8年度 学校パワーアップ全体構想

学校パワーアップのための基本方針

「生徒一人ひとりの居場所があり、安心して学べる学校」の実現に向け、家庭・地域・諸機関・学校が一体となった教育活動を推進し、知・徳・体 調和のとれた生徒の育成を行う。

カリキュラムマネジメントの視点をもって教育課程を実施し、「主体的・対話的（協働的）で深い学び」を推進するとともに、次の世代の人材育成の基礎を創る。



学校パワーアップ事業の各事業内容

学力向上マニフェスト

○ 夢につながる主体的な学びを推進する

・基礎学力の定着

区学力調査の結果から1・2年生の数学の基礎基本の定着に課題がある生徒に対し、基礎補充用教材や都立入試対策問題集を授業に取り入れる。放課後補充教室を実施し、基礎的な概念や原理・法則などの理解を図る。

・英語教育の充実

音読学習アプリを活用し、オーラルコミュニケーション能力の向上を図る。

・国際コミュニケーション能力の育成

TGG（東京グローバルゲートウェイ）体験をとおして、中学校英語の総復習と国際化社会におけるコミュニケーション能力の育成を図る。

創造力あふれる教育の推進

○ こころとからだの健全な育成を図る

・心理教育検査（Q.U.、ハイパーQ.U.）を実施するとともに、分析方法や対応についての研修を行い、個に応じた指導を組織的に実践することで生徒の健全育成を図る。

○ 体験的な学習活動をととしてよりよい未来社会を築く

・落語の体験や和楽器奏者の演奏、実技指導をとおして、日本の伝統・文化への関心・意欲を高める。

○ 良好な教育環境と体制を整える

・合唱コンクールに向けて、直接音楽家の指導を受けるとともに、本格的なホールを使用することで音楽に関する関心・意欲の向上と情操教育の充実を図る。

未来を拓く子どもの育成

○ 学校図書館の活用

・調べる学習コンクールへの取組を充実させ生徒の資料活用能力を向上させる。

○ キャリア教育の充実

・1年生で校内ハローワーク、2年生で勤労留学、3年生でライフプランニングを実施することで、生徒の職業観の醸成を図る。

○ 教育環境の整備

・ボランティア部員を中心に季節に応じた植栽をし、愛校心や自然愛護の精神の育成を図る。

○ 体力向上

・動きやすい体づくりや転倒防止の運動の仕方を学び、体力向上への実践力を高める。

○ 読書活動の推進

・児童文学作家を招聘し、講演会を実施し、読書に関する啓もう活動を行う。

あらかわ寺子屋

定期考査前の総復習、検定取得の授業を行い、基礎学力の定着を目指す。

・検定寺子屋・定期考査寺子屋・放課後寺子屋

学校行事

■おもな学校行事

1年間をととして、たくさんの学校行事があります。運動会、合唱コンクールは、生徒が自分たちの力で創り上げていきます。

修学旅行や校外学習も班ごとに行程を決め、一人ひとりが役割をもち、責任を果たすことを学んでいます。

※行事は変更になることがあります。

April 4月

始業式 入学式 身体計測



新入生を迎える会
離任式

May 5月

開校記念日(5月1日)
運動会
PTA 総会
区オーケストラ鑑賞教室



June 6月

スポーツテスト
修学旅行(3年)
定期考査①

July 7月

三者面談 セーフティ教室
水泳教室 補充教室



下田移動教室(2年) 終業式



August 8月

夏季休業日 学校説明会

September 9月

始業式 小学生体験授業
清里移動教室(1年)
連体壮行会
定期考査② 薬物乱用防止教室
立会演説会・生徒会選挙



荒川区立中学校連合体育大会



October 10月

学校公開週間
進路説明会
道徳授業地区公開講座
合唱コンクール
荒川区立中学校連合英語発表会



November 11月

定期考査③
勤労留学(2年)
調べる学習コンクール発表会



December 12月

三者面談 伝統体験 終業式

January 1月

始業式 校内書初め展
荒川区中学校連合展示会
東京グローバルゲートウェイ(1年)

February 2月

校外学習
(2年)



校内ハローワーク(1年)
定期考査④ 新入生保護者説明会

March 3月

3年生を送る会 JICA講座
伝統文化鑑賞教室(1年)
タイムカプセル埋蔵式
卒業式
修了式



TGG訪問



ふれあい給食



School Life

■楽しく充実した学校生活

歌舞伎鑑賞教室



伝統文化芸能体験



三味線教室



琴教室



福祉体験



ソフトテニス部



バスケットボール部



部活動

■運動部

■文化部

ダンス部



バレーボール部



剣道部



七中には運動部5、文化部3、合計8の部活動があります。
運動部は大会に向け、文化部はコンクールや発表に向け、毎日真剣に取り組みながらがんばっています。
その部ならではの学習をとおして学年を超えた絆を深めています。

美術部



防災ボランティア部



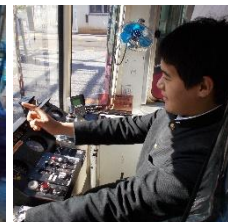
吹奏楽部



勤労留学

■5日間の職場体験

毎年たくさんの事業所に受け入れていただき、学校では学ぶことのできない貴重な体験をさせていただいています。



進学状況

◇令和6、7年度の実績です。

都立高等学校	赤羽北桜 飛鳥 足立 足立新田 足立西 足立東 上野 王子総合 大田桜台 小台橋 科学技術 葛飾商業 葛飾総合 蒲田 北園 工芸 江北 駒場 産業技術高専 新宿山吹 第一商業 高島 竹台 竹早 千早 戸山 豊島 日本橋 農芸 晴海総合 日比谷 文京 本所 三田 向丘 八潮
私立高等学校	阿部学院 岩倉 上野学園 鹿島学園 錦城学園 慶応志木 小石川淑徳 国学院 御殿場西 駒込 駒澤 正則学園 桜丘 淑徳巣鴨 順天 城西大付属 駿台学園 成立学園 帝京 東海大付属高輪台 東京成徳大学 東洋 東洋大学京北 豊島学院 二松学舎 日体大荏原 日大二高 豊南 堀越 武蔵野 明治学院 立志舎 飛鳥未来 飛鳥未来きぼう N高 おおそら 北海道芸術

標準服

■ブレザー型で「スカート」「スラックス」「リボン」「ネクタイ」が選べます。



教職員

校長 副校長 国語 社会 数学 理科 音楽
保体 英語 美術 養護 事務 学校栄養士
時間講師(家庭 技術 理科 英語 数学)
外国人英語指導員 学校司書 特別支援教室専門員
特別支援教育支援員 登校支援コーディネーター
心理専門相談員 スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー 巡回心理士
スクールサポートスタッフ 登校サポートスタッフ
副校長事務補佐
※用務は令和6年度より業務委託

School Bag

■スクールバッグ



サブバッグ



令和7年度よりリュック型



ネームタグ装着も採用

PTAと父親の会

■七中を支えるPTA&父親の会があります。

七中PTA

七中PTAは「教師と保護者が連絡を密にし、信頼、理解しあい、協力し、会員の資質を高め、身も心も健全な中学生の育成に努める」ことを活動方針とし、PTA役員をはじめ、各学年委員会、校外委員会、研修委員会、広報委員会と、一人ひとりの保護者が、日々の中学校生活を支えています。学校行事への協力はもちろん朝の一声運動や夜のパトロールは一人一役として全員参加、子供たちの規律と安全を守っています。また給食試食会や茶話会では、保護者同士や地域の方々との横のつながりを深めています。



父親の会

父親の会は、学校行事や夜間パトロール、3月のタイムカプセル埋蔵式と、1月の成人した卒業生を迎えてのタイムカプセルオープンセレモニーなど、学校・PTAと連携しながら活動しています。また荒川区立中学校対抗ソフトボール大会の練習には、PTA、先生、子供たちも参加して大変好評です。

「尾久っ子ワクワクまつり」ではトレードマークのえんじ色のTシャツを着て、焼きそばを作っていました。小学生のみなさんの中には覚えていた人もいたかもしれませんね。



校歌

作詞 サトウ・ハチロー
作曲 足羽 章

一、朝に富岳を 眺めて 語り
夕に筑波を 望みて 誓う
集いて学ぶは 若人われ等
青雲たなびき 大志は燃える
おお わが母校 おお わが母校
荒川第七中学校

二、互いに敬い 励まし合いて
からだをきたえて 他日にそなう
瞳に輝く 若さと希望
ひとしく愛する 真理と正義
おお わが母校 おお わが母校
荒川第七中学校

三、尊き師の恩 父母の恩
しのびてあふるる 涙は清し
礼節徳義を 身につけ守り
正しくすめば 日毎に愉し
おお わが母校 おお わが母校
荒川第七中学校

四、青空仰ぎて 荒川河畔
唄うはそも何 母校の讃歌
悠々流れる 川面に弾ずみ
微風に打ちのり 四方に響く
おお わが母校 おお わが母校
荒川第七中学校



タイムカプセル

■卒業してからも、いつでもあたたかく迎えてくれる母校

卒業を前に思い出を詰めたタイムカプセルを埋蔵します。5年後の成人式の日に再び七中にも集まり、タイムカプセルオープンセレモニーを行います。「PTA」、「父親の会」、「同窓会」の協賛による、七中生の絆を確かめ合えるイベントです。



Map

■周辺案内図



JR
尾久駅 徒歩7分
田端駅 徒歩17分
都バス
西尾久四丁目 徒歩3分
都電
荒川遊園前 徒歩10分



校長 奥秋 直人

～安心して登校でき、満足して下校できる学校を目指して～

『自ら考え、行動できる生徒』を育成するため、以下の教育目標を定める。

- ◎進んで人格を磨く
- ◎進んで勉学に励む
- ◎進んで身体を鍛える
- ◎進んで奉仕に努める

校章の由来



全体は鏡を表し、自分の心に反省を加えて修養し純粋明朗な人格を作る
九の形は荒川を象る



- ◇所在地 〒116-0012 荒川区東尾久2-23-5
- ◇電話番号 3892-7834(職員室) 3809-1566(I-CLASS)
3892-4177(事務室・夜間学級)
- ◇FAX番号 3819-6818
- ◇ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-9-J/>

教 育 理 念

- 学校の主役である生徒のことを第一に考え、生徒とともに夢を育み、夢を叶える学校づくり

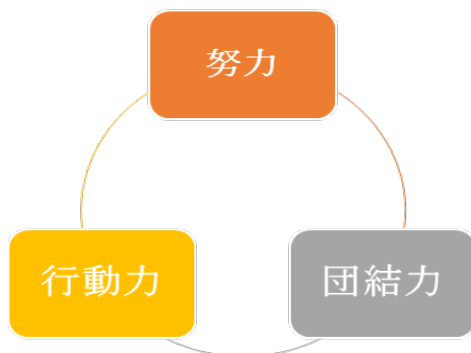
目 指 す 学 校 像

- 生徒の希望や夢を育む学校
- 生徒・保護者・地域とともに歩み、期待や信頼に応える学校
- 生徒の学ぶ意欲を生み出す授業が展開される学校
- 善悪のけじめがあり、正義がみなぎる雰囲気のある学校
- 心の落ち着きと潤いがあり、環境が整備されている学校

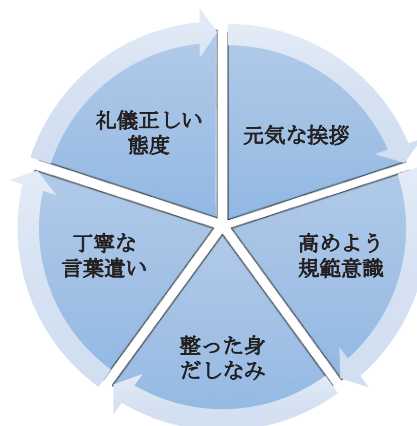
目 指 す 生 徒 像

- 夢や希望をもてる生徒
- 時間・あいさつ・身だしなみ・言葉づかい等、けじめのある生徒
- 自ら進んで学習に励む生徒
- 努力を惜しまずあきらめない生徒
- 心身ともに健康で、感性豊かな生徒

九中生が大切にする3つの力



5つの生活目標



夜 間 学 級

- 生徒の学ぶ意欲を大切にして、少人数授業を通して、温かくきめの細やかな指導を行っている。
- 各教科等の指導に加えて、外国籍の生徒への日本語指導を行っている。
- 幅広い年齢層と様々な国籍を有する生徒が在籍しており、それぞれの特色を生かした教育活動を推進している。
- 中学校を形式的に卒業した生徒の受け入れを行っている。

特別支援教室巡回拠点校

- 全ての区立中学校に設置された特別支援教室を巡回して、発達障害のある生徒に対する在籍校での指導・支援を担当する学校である。特別支援教室『I-CLASS』では、これまで通級指導学級で行ってきた個別の課題に応じた指導・支援を通して、生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生徒の学習能力や集団適応能力を高め、生活や学習上の困難を改善、又は克服を図ることができる。

教育活動の目標

- 心の教育の充実を図り、心豊かな生徒を育てる
 - 人権尊重、思いやりや感謝の心、感動する心等の育成を図る道徳教育の充実
 - 九中の学校行事（運動会、合唱祭・三送会）の充実
- 生徒一人ひとりの学力向上を図り、自己実現できる生徒を育てる
 - 生徒が「分かる・できる・楽しい」魅力ある授業づくりの推進
 - 学習補充教室の充実
 - 進んで学ぶ家庭学習の習慣化
- 健康・運動に関心をもたせ、体力向上に努めようとする生徒を育てる
 - 心身の健康を目指した保健教育・食育教育の充実
 - 体力向上につながる取組の充実
- 学校・家庭・地域の連携を図り、社会に貢献できる生徒を育てる
 - 地域行事等への積極的な参加と貢献

特色ある学校づくり



200字作文・検定教室



社明パレード



生徒総会



読書講演会



租税教室



生徒会役員選挙



放課後「寺子屋」教室



走法指導



セーフティ教室

九 中 の 1 年 間

4月

始業式 入学式



入 学 式

定期健康診断
新入生部活動紹介
離任式
セーフティ教室

5月

生徒総会
区オーケストラ鑑賞教室
身体計測
運動会



荒 城 の 月



ソーラン節

6月

期末考査
道徳授業地区公開講座

7月

三者面談
薬物乱用防止教室
終業式

8月

基礎学力向上講習
「寺子屋」教室

9月

始業式 防災訓練

下田移動教室（2年）



下 田 移 動 教 室

学校説明会
区連合体育大会



区連合体育大会

10月

中間考査
生徒会役員選挙
学校公開週間
尾久地区中学生の主張発表
修学旅行（3年）



修 学 旅 行

清里移動教室（1年）



清里移動教室

校外学習（2年）



校外学習（2年）

11月

学習発表会



学 習 発 表 会

期末考査

12月

三者面談 終業式

1月

始業式
書初め展
勤労留学



勤 労 留 学

2月

新入生保護者説明会
校外学習（1年）



校外学習（1年）

学年末考査

3月

合唱祭・三送会



合唱祭・三送会

卒業式



卒 業 式

修了式

部活動紹介

運動部



女子バレーボール部



ソフトテニス部

レクリエーションスポーツ部

(注) サッカー部は、令和7年度以後、休部中



バスケットボール部



ダンス部

文化部



吹奏楽部



美術部



ハンドメイド部



防災部

文芸部

ボードゲーム部

標準服・スクールバック

令和元年度より全学年が同じ標準服となりました。男女ともに上着はブレザー、スラックスにはネクタイ、スカートにはリボンを着用し、シャツはスカイブルーで爽やかな九中生のイメージを表しています。また、令和6年度から学校指定のベスト（白または紺）の着用も可能となっています。スクールバッグもお揃いです。



過去3年間の進路状況

国公立高校等	産業技術高専 青井 浅草 飛鳥 足立 足立新田 足立西 足立東 荒川工科 板橋 上野 王子総合 小台橋 科学技術 葛飾野 北園 蔵前工科 工芸 江北 忍岡 芝商業 竹台 竹早 豊島 西 練馬 農産 東久留米総合 深川 文京 本所 水元小合学園 三田 向丘 他道府県立高校（北海道・神奈川・愛媛）
私立高校等	飛鳥未来 飛鳥未来きずな 郁文館 郁文館グローバル 上野学園 N高校 科学技術学園 関東国際 関東第一 北豊島 共栄学園 慶應義塾志木 京華商業 駒込 桜丘 品川エトワール 修徳 淑徳巣鴨 潤徳女子 昭和第一 城西大城西 城北 駿台i高等学院 駿台学園 西武台 成立学園 正則学園 創価 滝野川高等学院 滝野川女子学園 貞静学園 東京家政大附 東京実業 東京成徳大 東京文理 日大桜丘 日大二 日大豊山 バンタンヴィーナスアカデミー 豊南 朋優学院 堀越瑞穂MSC 武蔵野 明治学院 目黒日大 安田学園 立志社 流経大柏 KTC学園おおぞら高等学院 松本国際

校歌

三 励みいそしむ 三年の月日
春はそよ風 秋には雨よ
冬は木枯らし 真夏の昼も
としえ心の 糧として
我らの 荒川第九中学校

二 川風かおる 学びの道を
友と手を取り 楽しく通う
体をきたえ 知徳を磨き
我が師我が友 伝えて響く
我らの 荒川第九中学校

一 空を仰げば あふれる若さ
流れる雲に 未来を誓う
夢と希望は 大きく広く
今日も明るく 健やかに
我らの 荒川第九中学校

校歌
作詞 サトウハチロー
作曲 渡辺 浦人

学校へのアクセス

- *東京メトロ千代田線「町屋」より、徒歩約12分
- *京成線「町屋」より、徒歩約13分
- *都電荒川線「東尾久三丁目」より、徒歩約4分
- *日暮里・舎人ライナー「赤土小前」より、徒歩約4分



荒川区立尾久八幡中学校

Oguhachiman Junior High School



尾久八幡中学校



所在地	〒116-0011 東京都荒川区西尾久3-14-1
電話番号	03-3893-7776
FAX番号	03-3810-9726
ホームページ	https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/OGUHACHIMAN-J/
校長	稲葉 裕之

学校の沿革

本校は、昭和38年、現在の東京大学である旧制第一高等学校、そのボート部施設の跡地に、荒川区で 14 番目の中学校として創設されました。以来、地域の皆さまに支えられながら、尾久地区の教育の一翼を担う伝統校として歩んできました。

創立50周年を迎えた平成 25 年には、都スーパー堤防及び区宮前公園との一体的整備により、隅田川沿いの自然を活かした環境融合型校舎が完成、充実した学習環境が本校の新たな特色に加わりました。



主な年間行事予定

- | | | | |
|-----|--|-----|---|
| 4月 | 1学期始業式、入学式 | 11月 | 期末考査、道徳授業地区公開講座
職場実習(6組)、遠足(6組) |
| 5月 | セーフティ教室、運動会
区オーケストラ鑑賞教室(2年) | 12月 | 三者面談、勤労留学(2年)
2学期終業式 |
| 6月 | 身体計測、下田移動教室(2年)
期末考査、清里移動教室(6組) | 1月 | 3学期始業式、校内書初め展
区連合展示会、遠足(1年)
卒業生を送る会(6組) |
| 7月 | 三者面談、清里移動教室(1年)
1学期終業式 | 2月 | 都バスケットボール大会(6組)
お別れ遠足(6組)
学年末考査 |
| 9月 | 2学期始業式、防災訓練
修学旅行(3年)
生徒会役員選挙、区連合体育大会 | 3月 | 伝統文化鑑賞教室(1年)
遠足(3年)、薬物乱用防止教室
卒業式、修了式 |
| 10月 | 中間考査、学芸発表会
区連合英語発表会 | | |

学校経営方針

令和8年度の学校経営方針です

八幡中の特徴

【校訓】

・「品格・礼節」「文武両道」

【特色・伝統】

・教科教室型校舎 JRC活動

学校教育目標

夢や目標をもって「主体的に活動する」ことができる、知・徳・体の調和のとれた自ら学び、思いやりのある、たくましい生徒を育成する
 ○自ら学び、自ら考え、正しく判断し、実行する生徒
 ○自他を尊重し、協力し合える、心豊かな生徒
 ○心身ともに健康で、ねばり強くやり抜く生徒

目指す学校

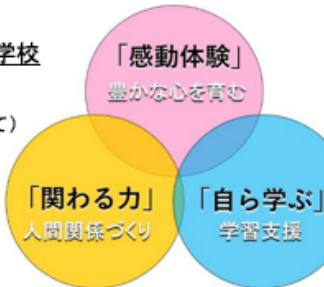
【学校の姿】

- ・失敗が許される学校
（その経験から学び、活かす）
- ・保護者とともに支える学校
- ・チャンスが転がっている学校

学校経営方針

【3つの柱】

生徒を幸せにする学校
 （今を、
 そして将来にわたって）



【本年度の重点目標】

確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。

- 1 学び方指導と家庭学習による学力の定着・向上を図る。
- 2 ICT機器の活用等による学習指導の充実を図る。
- 3 学校図書館活用等による学習意欲の向上を図る。
- 4 外部人材等の活用による、教育活動の充実を図る。
- 5 文化的活動や奉仕活動、キャリア教育等の充実による、社会性・豊かな人間性を育成する。

「自ら学ぶ」(学習支援)

【この先、学んでいく基礎をつくる】

【1】学び方指導と家庭学習の定着

- ①学習の仕方指導の充実
- ②学習課題の工夫
他 ドリルコンテンツ活用・各種検定取得の奨励 等

【2】指導力向上と指導方法の改善

- ①ICT活用による学習活動の充実
- ②図書館活用による読書活動の推進、授業改善
他 「ビブリオバトル」・理科実験支援員(仮称) 等

学校/パワーアップ事業 ↓

【学力向上マニフェスト】を活用して

学びの“場”を保障する学校づくりで、
確かな学力を

学び方指導と家庭学習の定着

- ・学習の仕方指導の充実
- ・学習課題の工夫

指導力向上と指導方法の改善

- ・ICT活用による学習活動充実
- ・図書館活用による読書推進、授業改善
- ・体験的な学習活動による理科教育の充実

学習意欲の向上

- ・各種検定の推奨
- ・「学び方講座」等外部講師の活用

「関わる力」(人間関係づくり)

【社会人としての土台をつくる】

【1】自分の『軸』、土台づくり(生活指導)

- ①人間の土台づくり「時間、あいさつ、身だしなみ」
- ②規範意識「ならぬことは、ならぬ」
- ③自尊感情「認め・励まし・褒め、そして支える」

【2】社会性を育む(進路指導)

- ①社会性育成の充実 道徳公開講座、Q-U 等
- ②キャリア教育の推進
他「キャリア・ワークショップ」等外部人材による特別講座 等

学校/パワーアップ事業 ↓

【創造力あふれる教育の推進】を活用して

関わりを大切にする学校づくりで、
社会の一員としての力を

人間力を育てる指導の充実

- ・道徳授業の改善

人間関係づくり支援等の充実

- ・Q-Uの実施及び活用

キャリア教育の推進

- ・「キャリア・ワークショップ」の創設
- ・「マナー講座」等取組の充実

奉仕の精神の醸成

- ・JRC活動、地域貢献活動の推進

「感動体験」(豊かな心を育む)

【集団活動を通して心を育てる】

【1】一人一人に活躍・活動の場を

- ①文化的活動の充実 → 知的好奇心と感動を
- ②人間力育成の充実 → 自己肯定感と他者理解を
- ③個性を伸ばす教育の充実 → 達成感と自己実現を

【2】地域・社会を知り、共に生きる

- ①奉仕の精神の醸成 (JRC、地域ボランティア、防災部)
- ②地域と関わる活動の充実 (演奏活動)
→ 自己有用感、地域の一員としての自覚を

学校/パワーアップ事業 ↓

【未来を拓く子どもの育成】を活用して

文化的で教養のある学校づくりで、
豊かな人間性を

文化的活動の活性化

- ・伝統文化教育等の推進
- ・芸術・表現活動の支援
- ・文化系部活動の充実

特別活動の充実

- ・学校行事や学級活動の充実
- ・部活動の充実

環境美化活動の充実

- ・学校環境の美化活動の充実
- ・地域清掃等の推進

特色ある教育活動

特色1 「教科教室型校舎」等を活かした学習活動

尾久八幡中学校の校舎は「教科教室型」の設計となっており、各教科の特性に応じた学習しやすい工夫がなされています。さらに、各階には「メディアコーナー」と呼ばれる、展示発表・集会活動等に使えるフリースペースがあります。こうした学習環境を活かしながら、確かな学力だけでなく、生涯にわたって通用する「学びに向かう力」＝自ら学ぶ姿勢を身につけることをめざします。



特色2 校訓「文武両道」の伝統校

八幡中といえば「文武両道」というほど、本校では伝統としてその両立を信条としています。運動系部活動は都大会・関東大会への出場を目指して活動しています。また、吹奏楽部や演劇部など文化系部活動も活発で、コンクール等で優秀な成績を収めています。さらに、調べる学習コンクールやビブリオバトル等文化的な活動にも力を入れています。どこかにその生徒のよさを活かせるチャンスがある、そんな学校をめざしています。



特色3 校訓「礼節・品格」に基づいた学校生活

もう一つの校訓は「礼節・品格」です。これは、人として目指すべき心持や望ましい行動を、きまりや礼儀作法として事細かに示されてなくても、この一言を表すことで自ら考え行動することをめざした、誇れる校訓です。そうした先人の思いと知恵に思いをはせ、60周年の節目の年に改めて見直しています。制服を一新したのもその一環です。さわやかな挨拶、節度ある身だしなみ、時間を大切にする姿勢、そうした「礼節・品格」に基づいた学校生活を通じて、社会の一員としての力を育てます。



特色4 JRC を取り入れた教育活動

本校にとって青少年赤十字＝JRCは、開校間もない昭和40年に全校加盟登録、半世紀以上にわたり継続的に活動してきた歴史があります。コロナ禍により、活動を休止せざるを得ない期間もありましたが、創立60周年を機に再開しました。JRCの態度目標「気づき・考え・実行する」のもと、募金や地域清掃等の奉仕活動、応急処置講座や救命法練習等の防災学習など、様々な形で本校の教育活動に取り入れています。こうした体験を通して、社会の役に立つことの喜びを感じてほしいと思っています。



標準服



60周年を機に標準服を一新しました

- ・華美にならず内面を磨き、礼節・品性を重んじる本校の校訓を体现したデザインです。
- ・色はスクールカラー「グレー」を基調としました。
- ・男女でスカート・スラックス、ネクタイ・リボンを選択できるようにしました。
- ・衛生面にも配慮、洗濯機で気軽に洗える素材を採用、夏服にはポロシャツを追加するなど、快適に学校生活を送れるようなものにしました。
- ・カバンはリュック型に変更、タブレットPC対応や、生徒の身体負担などの配慮がされています。

部活動

部活動について

部活動は、異年齢の仲間と協力し合い、同じ目標達成を目指す中で仲間意識を育て、自分の個性や特性を伸ばすことができます。また、規範意識やマナー、社会性を高めていくことにもつながります。自分の人生の中で最も心身の発達が著しい時期だからこそ、部活動という“仲間とのふれあい”の中で自分を磨き、豊かな学校生活を送ることを目指しています。

運動系部活動

野球、サッカー、
バドミントン、
ソフトテニス、卓球、
男女バレーボール、
男女バスケットボール



文化系部活動

吹奏楽、美術、演劇、技術、
ボランティア・防災、模型



進路状況

都立高校

浅草	日比谷	城東
足立	文京	新宿
足立東	向丘	深川
足立西	王子総合	赤羽北桜
足立新田	葛飾商業	千早
王子総合	駒場	総合芸術
葛飾野	向丘	竹早
蔵前工科	工芸	飛鳥
豊島	江北	文京
晴海総合	三田	豊島
小台橋	目黒	産業技術高等専門学校

私立高校等

ID学園	國學院栃木	専修大附属	明治学院
足立学園	駒澤大学付属苫小牧	中大杉並	明大中野
岩倉	品川翔栄	帝京	明和県央
浦和麗明	淑徳巣鴨	東京成徳	目黒学院
大宮開成	順天	豊島学院	早稲田大学高等学院
織田中野専修	昌平	日大鶴ヶ丘	早稲田本庄
関東国際	昭和鉄道	日大豊山女子	荒川工科
北豊島	巣鴨	法政大学	東放学園専修学校
錦城学園	正則	豊南	明聖高等学校
京華商業	成立学園	堀越	木更津工業高専
京華女子	専修大学付属松戸	武蔵野	

校歌

校歌

作詞 勝平井 承夫
作曲 康三郎



一、光 光 みちわたる
さやかな朝の よろこびを
うつす荒川 われらの友よ
たゆみなく 進みゆく
若人の 寄るところ
尾久八幡は 幸あるまなびや

二、つばさ つばさ 寄せ合つて
平和の鳩もなごやかに
巣立つこの窓 こころの故郷
友情の 花ひらき
純情の 夢みのる
自立の英気 みなぎるよろこび

三、力 力 はつらつと
明治を語る 川風も
意気に燃えたつ われらの庭よ
この腕に この胸に
栄光を うけついで
尾久八幡の まなびや かがやく

校章

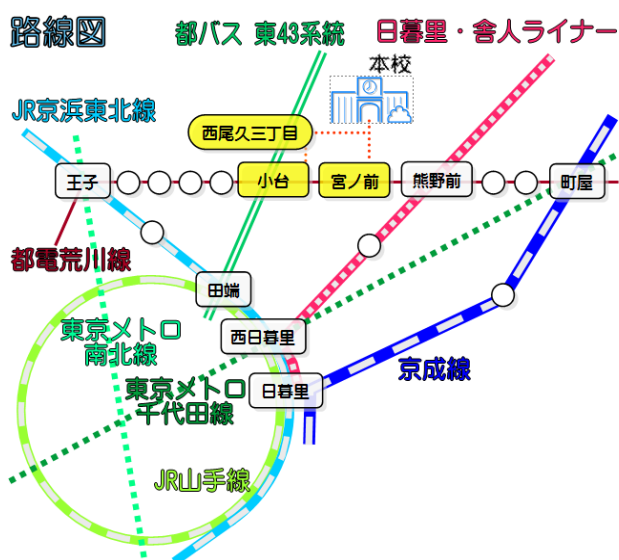
校章



鏡の上に二羽の鳩が止まっています。
鳩は、やさしく、礼儀正しく、
平和と勇気と、仲良しを表し、
鏡は、円満にして、明朗正直にして、
自分を見るだいじなものです。

交通案内・周辺地図

路線図



都 電 『小台』または『宮ノ前』下車徒歩 5 分

都バス 『西尾久三丁目』下車徒歩 3 分

JR 田端駅より[東 43]荒川土手行きに乗車

日暮里・舎人ライナー 『熊野前』下車徒歩12 分



尾久八幡中学校

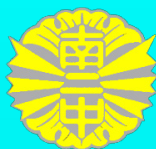
教育目標

たくましい人



目指す学校像

- (1) 自分の居場所があり、失敗を恐れず「挑戦」を楽しめる学校
- (2) 信頼と協働で結ばれ、地域と「一体」となって歩む学校
- (3) 教職員が笑顔で専門性を発揮し、共に高め合う「チーム学校」



荒川区立南千住第二中学校

〒116-0003 荒川区南千住7-25-1

電話 3891-8532

FAX 3801-9824

ホームページ

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/MINAMISENJU2-J/>

■教育理念

地域とともに歩み、笑顔とあいさつが自然に広がる学校づくりを学校経営の基盤とする。

■教育目標

「たくましい人」

■目指す学校像、生徒像、教師像

(1) 目指す学校像

- ①自分の居場所があり、失敗を恐れず「挑戦」を楽しめる学校
- ②信頼と協働で結ばれ、地域と「一体」となって歩む学校
- ③教職員が笑顔で専門性を発揮し、共に高め合う「チーム学校」

(2) 目指す生徒像

- ①自ら考え、挑み続ける生徒 (知のたくましさ)
- ②笑顔とあいさつで、人とつながる生徒 (心のたくましさ)
- ③自分を律し、未来を切り拓く生徒 (生き抜くたくましさ)

(3) 目指す教師像

- ①笑顔とあいさつで、子供の居場所を作る教師 (情熱)
- ②学び続け、授業で勝負する教師 (専門性)
- ③危機管理意識を持ち、地域と共に歩む教師 (信頼)

■特色ある教育 1

《 青少年赤十字 (JRC) 活動の実践 》



- ①JRC 活動を推進し、ボランティア精神を培います。
- ②地域の一員として地域貢献活動を実践します。
- ③気づき、考え、実行する生徒を育成します。

【JRC 登録式】



JRC登録式「ちかい」

【海外交流】



海外中高生との交流
(昨年度はジャカルタ)

【トレーニングセンター】



夏休みのリーダーシップチャレンジ
(宿泊のある活動)

【JRC 報告会】



レスキュー部と合同の活動報告

【レスキュー部防災訓練】



防災・避難所体験(レスキュー部)

【地域行事ボランティア】



南千住なかよしまつり

【絆ネットワーク】



レスキュー部員が高齢者宅に
学校だよりを配達

【保育園児避難訓練】



レスキュー部員が保育園児を
避難指導

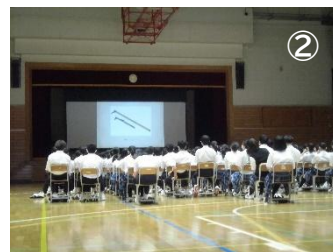
■特色ある教育2

《 地域学習の推進と地域への貢献 》

- ①南千住の特色・歴史を知り、地域を理解する生徒を育てます。
- ②地域に誇りをもち、地域の特色や良さを表現できる生徒を育てます。
- ③日本の伝統文化や国際理解を踏まえ地域に貢献できる生徒を育てます。

【地域学習】

- ・ふるさと文化館見学
- ・わくわくまちあるき ①
- ・南千住に伝わる妖怪について学ぶ ②
- ・地域巡り ③



【伝統芸能】

- ・太鼓体験 ④
- ・その他

【地域交流】

- ・あらかわ川の手まつり ⑤
- ・わくわくまちあるきたんけん隊
- ・社会を明るくする運動パレード ⑥
(レスキュー部・吹奏楽部)
- ・あらBOSA I
- ・凧あげ大会



■その他の活動

【運動会】



【専門委員会活動】



【あいさつ運動】



【学習発表会】



【修学旅行】



【ペットボトルキャップ回収】



■学校行事

1 学期	2 学期	3 学期
◇ 始業式	◇ 始業式	◇ 始業式
◇ 入学式	◇ 下田移動教室（2年）	◇ 学習発表会（展示の部）
◇ 身体計測	◇ 清里移動教室（1年）	◇ 授業公開週間
◇ JRC 登録式	◇ プール納め	◇ 道徳授業地区公開講座
◇ 運動会	◇ 荒川区立中学校連合体育大会	◇ 薬物乱用防止教室
◇ 修学旅行（3年）	◇ 生徒会役員選挙	◇ 荒川区立中学校連合展示会
◇ セーフティ教室	◇ 中間考査	◇ 新入生保護者説明会
◇ プール開き	◇ 授業公開週間	◇ 街の先生教室
◇ 期末考査	◇ 学習発表（合唱の部）	◇ 学年末考査
◇ 開校記念日	◇ 荒川区立中学校連合生徒発表会	◇ 校外学習（3年）
◇ 三者面談	◇ 生徒総会	◇ 卒業式
◇ 終業式	◇ 三者面談（3年）	◇ 修了式
◇ 補充教室	◇ 期末考査	
◇ 夏季プール	◇ 三者面談	
◇ 防災訓練	◇ 校外学習（1年）（2年）	
	◇ 終業式	

■部活動

【運動部】

- ・陸上競技（男女）
- ・バスケットボール（男女）
- ・ソフトテニス（男女）
- ・サッカー（男女）
- ・バレーボール（女子）

【文化部他】

- ・パソコン
- ・吹奏楽
- ・茶道
- ・レスキュー
- ・フラワーアレンジメント
- ・美術



陸上競技



バスケットボール



サッカー



パソコン



吹奏楽



茶道



ソフトテニス



バレーボール



レスキュー



フラワーアレンジメント



美術

■進路状況

主な進学先（令和7年度）

公立高校

足立 足立新田 足立西 足立東 荒川工科 上野 江戸川
王子総合 小台橋 葛飾商業 小岩 工芸 駒場 産業技術高専
忍岡 芝商業 新宿山吹 墨田川 竹台 竹早 千歳丘 豊島
日本橋 練馬工科 農産 東 東久留米総合 深川 文京 本所
向丘 東京科学大学附属科学技術

私立高校

ID 学園 飛鳥未来 飛鳥未来きぼう 足立学園 安部学院 R高 岩倉
上野学園 S高 大原学園美空 学校法人石川 金沢学院大学附属
神田女学園 関東国際 関東第一 北豊島 共栄学園 クラーク記念国際
麹町学園女子 國學院 駒込 桜丘 サレジオ国際 実践学園 淑徳巣鴨
順天 昭和第一 駿台学園 正則 帝京 貞静学園 東海大高輪台
東京成徳大学 東洋 東洋大学京北 豊島学院 獨協埼玉 日本体育大学荏原
中山学園 野田鎌田学園 文教大学付属 法政大学国際 瑞穂MSC 武蔵野
明治大学付属世田谷 立志舎 立正大学付属立正

■表彰 等

平成27年度（レスキュー部の活動により受賞）

福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状受贈【東京都知事】

第12回地域の防火防災功労賞 最優秀賞【東京消防庁】

第20回防災まちづくり大賞 防火・防災協会会長賞【消防庁】

平成29年度

荒川区青少年表彰（レスキュー部の活動により受賞）

平成30年度

全国赤十字大会 皇后陛下、各妃殿下ご臨席 活動報告

令和元年・2年度

社会を明るくする運動感謝状受賞

令和7年度

陸上競技部 関東大会、全国大会出場

荒川区立中学校連合体育大会 優勝

■標準服

標準服：男子体形型は、ブレザー・ズボン

女子体形型は、ブレザー・スカート、ズボン 夏服は、何通りかの組み合わせができます。



沿革

- 平成元 4. 1 荒川区立第二中学校、南千住中学校が統合し開校
 平成元 4. 6 荒川区立南千住第二中学校 開校式
 平成元 6. 24 校歌制定、開校記念日
 平成元 10. 7 開校祝賀会
 平成2. 3. 31 校舎（地下1階地上5階建）完成
 平成3. 3. 31 ゴムチップ製運動場完成
 平成3. 10. 26 校舎施設設備落成式典
 平成4. 9. 11 コンピュータ室床板及び電気配線工事完了
 平成4. 10. 16 大韓民国教育行政官、施設を視察
 平成6. 1. 27 東京都人権尊重教育推進校研究発表会
 平成11. 11. 6 創立10周年記念式典
 平成12. 9. 22 新コンピュータ室完成
 平成14. 1. 23 中華人民共和国教育行政官訪日団視察
 平成14. 3. 4 荒川区教育委員会研究奨励「サポート担任制」誌上発表
 平成16. 1. 27 「サポート担任制」の取り組みにより、
 東京都教育委員会教職員表彰受賞
 平成16. 2. 10 教育実践発表会
 平成19. 2. 5 読書活動研究発表会
 平成21. 2. 5 読書活動の推進により、東京都教育委員会
 教職員表彰受賞
 平成21. 4. 23 読書活動実践により、文部科学大臣賞受賞
 平成21. 11. 7 創立20周年記念式典
 平成23. 4. 1 青少年赤十字（JRC）全校加盟、地域清掃開始
 平成24. 4. 1 教育目標「たくましい人」制定
 平成24. 6. 1 レスキュー部創設
 平成24. 8. 24 第1回 防災宿泊訓練実施
 平成25. 1. 25 「歩いて学ぼう南千住検定」発行
 平成25. 3. 16 第1回 南千住検定実施
 平成25. 4. 1 女子新制服
 平成26. 1. 23 地域学習・JRC活動により東京都教育委員会教職員表彰受賞
 平成27. 2. 14 レスキュー部、東京都教育委員会「児童・生徒等表彰」受賞
 平成27. 12. 18 レスキュー部、福祉のまちづくり功労者に対する都知事感謝状受賞
 平成28. 2. 22 レスキュー部、第12回地域の防火防災功労賞「最優秀賞」受賞
 平成28. 3. 4 レスキュー部、第20回防災まちづくり大賞「日本防火・防災協会会長賞」受賞
 平成28. 4. 1 男子新制服
 平成30. 5. 16 レスキュー部、全国赤十字大会で実践活動報告
 （皇后陛下、各妃殿下御臨席のもと）
 令和元 10. 27 創立30周年記念式典
 令和元 12. 11 社会を明るくする運動（地域貢献により）感謝状受賞
 令和2. 1. 7 社会を明るくする運動作文コンクール感謝状受賞
 令和6. 9. 9 救急救命行政 感謝状受賞
 令和7. 9. 25 荒川区立中学校連合陸上大会優勝
 令和7. 12. 19 校庭改修工事完了

校歌・校章

一、
 世界へ続く 豊かな流れ
 ふるさとの川 隅田川
 文化の架け橋 築くため
 かかげる理想は 地球人
 次代を拓く 気概を胸に
 ああ われらの南千住第二中学校
 輝こう 夢見よう 若さで

二、
 歴史を語る みどりの街道に
 青春の風 吹きぬけて
 希望の光 あびながら
 いちようの大樹を 仰ぎ見る
 朝日に映える 学びの窓は
 ああ われらの南千住第二中学校
 旅立とう 明日へ 未来へ

三、
 きらめく瞳 ほほえみ集い
 絆はかたく 温かい
 出会いと思ひ出 大切に
 スクラム組んだ 仲間たち
 燃える心と あふれる力
 ああ われらの南千住第二中学校
 さわやかに いま共に語ろう

南千住第二中学校校歌

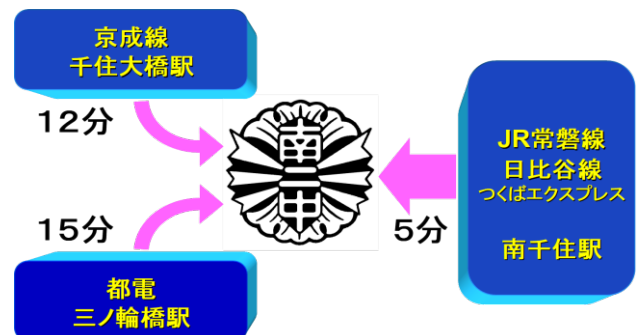
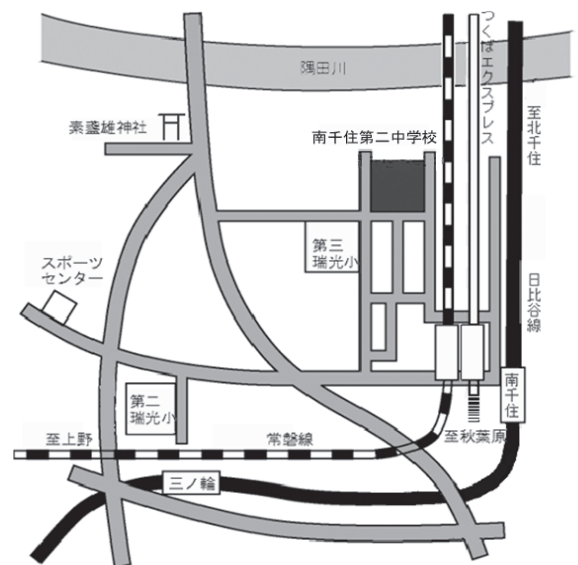
高野 政義 作詞
 井上 勝美 作曲



南二中の文字を地域のシンボルである銀杏の葉が上下で包み、中央から輝く瑞光は生徒と地域の限りない発展を表します。

校章は、新校開設の準備段階での在校生徒の応募作品の中から選ばれました。

周辺地図・アクセス



※コミュニティバス「さくら」も南千住駅前発着です。

南千住第二中学校

荒川区立原中学校

教育目標

1. 人を大切にする、心豊かな生徒の育成
2. すずんで考え、学ぶ生徒の育成
3. 健康で、根気づよい生徒の育成

ARAKAWA HARA JUNIOR HIGH SCHOOL

荒川区立原中学校

令和8年度 原中教育活動のテーマ

「人を大切にし、すずんで学び、根気強い生徒の育成」

～ 生徒一人ひとりの居場所があり、安心して学べる学校を目指して ～



令和7年度「第32回文化祭」



令和7年度「道徳講演会」



令和8年度「第33回運動会」

本校は、平成6年の開校以来33年目を迎え、第六中と尾竹橋中の両校の歴史を引き継いだ学校です。『寄り添い、伸ばす原中学校』をスローガンとして、教育活動を進めています。

本校は、【夢や目標をもてる生徒】、【時間を守り、挨拶がよくでき、言葉遣いが適切で身だしなみが整う、けじめのある生徒】、【粘り強く努力できる生徒】、【思いやりをもち、他者と協力できる生徒】、【自分を大切にし、感情を適切にコントロールできる生徒】の育成を目指しています。

校長 千葉 貴

徳

円滑な人間関係を構築する力の育成

- ◇「特別の教科 道徳」の授業の充実
- ◇人権教育の充実
- ◇円滑な人間関係を築くためのスキルの習得
- ◇「Q-U」を活用した円滑な人間関係力の育成
- ◇「いじめ」への適切な対応
- ◇「不登校」改善への取組(登校サポートルームの充実と登校支援コーディネーターの活用)
- ◇カウンセリング機能の充実(SC面談の充実と「ほっとルーム」の活用)
- ◇特別支援教室(I-CLASS)の充実

知

学習意欲の向上と基礎学力の定着

- ◇原中学びスタイル～自分からやる、自分でやる、GOALまでやる～の定着
- ◇授業におけるICTの効果的な活用
- ◇探究的な学習
- ◇主体的に生徒が学ぶ授業
- ◇学習の機会の確保(朝学習、寺子屋、スタディサプリ、夏季補充教室)
- ◇読書活動・図書館教育の充実
- ◇各種検定(数検、漢検、英検の受験直前学習会)取得の支援



道徳授業地区公開講座
(道徳講演会)



- 学校図書館の活用・充実
- 〈原中学校〉〈原保育園〉〈町屋図書館〉〈近隣小学校〉の連携(四館コラボ)

教育目標実現のための 4つの重点と方策

体

体育の授業の充実 部活動の充実

- ◇運動会での伝統種目「原中ソーラン」の充実(達成感と所属感、連帯感の涵養)
- ◇保健体育の授業の充実(体育・健康教育、「生命の安全教育」の実践)
- ◇部活動の充実(身体能力と健康の向上及びコミュニケーション能力と自己管理能力の育成)



運動会伝統種目「原中ソーラン」

夢

未来を拓く体験活動

- ◇生徒主体の学校行事の充実
- ◇防災教育の充実
- ◇ボランティア活動の充実
- ◇学校緑化活動の充実(原中農園、花壇の整備)
- ◇食育の推進、環境教育の推進
- ◇キャリア教育の推進(「みらいラボ『職業講話』」の実施、勤労留学、進路指導、「キャリア・パスポート」の活用)



狂言特別授業(キャリア教育)

令和8年度 新たな伝統と文化を育む学校行事



始業式、入学式
新入生歓迎会・部活動紹介
保護者会、離任式

4月

生徒総会、中間考査
2年区オーケストラ鑑賞教室
3年修学旅行
引取訓練、運動会

5月

期末考査
第1回学校説明会
3年薬物乱用防止教室

6月

2年下田移動教室、セーフティ教室
保護者会、終業式、三者面談
夏季水泳指導教室

7月

全校登校日

8月

始業式、防災訓練、中間考査
第2回学校説明会・小学生部活動体験
区連合体育大会、生徒会役員選挙

9月

3年三者面談、2年勤労留学
1年清里移動教室
尾久地区中学生の主張、学校公開週間
区連合英語発表会、文化祭

10月

原保育園合同避難訓練
期末考査、四館コラボ
1年がん教育、開校記念日

11月

三者面談
1年校外学習
保護者会、終業式

12月

始業式、書き初め展
校内作品展
道徳授業地区公開講座
区連合展示会、2年校外学習

1月

2年性教育講演会
1年みらいラボ
新入生保護者説明会
学年末考査

2月

1年区伝統文化鑑賞教室
3年卒業遠足
卒業式、保護者会
修了式

3月



■ 部活動紹介



野球部



サッカー部



女子バレーボール部



女子ソフトテニス部



男子ソフトテニス部



卓球部



バスケットボール部



バドミントン部



吹奏楽部



演劇部



美術部



防災部

■ 充実した施設・設備（ゆったりしたスペースの中で、生徒たちはのびのびと活動しています）

1F



体育館



校庭（テニスコート5面分）



ピロティ



学校の歴史資料コーナー

2F



ホール



バルコニー

3F



学校図書館



I-CLASS

原
中
学
校



登校サポートルーム(原っぱ)



プール

ウォーターサーバー
(2・3・4Fに設置)原中農園
(3F テラスに設置)

■創立30周年記念・生徒会目標「サハラソウ」



令和6年度に創立30周年を迎えて、これから更に生徒が中心となって学校生活を送るために、生徒自身が考案・作成した生徒会目標「サハラソウ」を掲げました。

この「サハラソウ」とは、原中のシンボル「サクラソウ」と、原中の「ハラ」を掛け合わせた言葉です。「尊重・思考・自立・継続・協力」の5つの目標を大切にして、「皆が笑顔で学校生活を送りたい」という思いが込められています。

■基本時程

	A時程(50分)	B時程(50分短縮)
生徒登校	8:15	
朝学習	8:30 ~ 8:40	
出欠点検	8:30	
学活	8:40 ~	8:30 ~
1校時	8:50 ~ 9:40	8:40 ~ 9:30
2校時	9:50 ~ 10:40	9:40 ~ 10:30
3校時	10:50 ~ 11:40	10:40 ~ 11:30
4校時	11:50 ~ 12:40	11:40 ~ 12:30
給食	12:40 ~ 13:10	12:30 ~ 13:00
昼休み	13:10 ~ 13:30	
昼学活		13:05 ~ 13:15
5校時	13:35 ~ 14:25	13:20 ~ 14:10
6校時	14:35 ~ 15:25	14:20 ~ 15:10
学活	15:25 ~ 15:35	
清掃	15:35 ~ 15:50	15:10 ~ 15:25
下校	16:00	15:30



気づき、考え、実行する(生徒総会)

地域清掃ボランティア(赤十字クリーンプロジェクト)



■過去2年間の卒業生の主な進路先

【国公立高等学校等】 浅草 飛鳥 足立 足立新田 足立西 足立東 荒川工科 上野 園芸 王子総合 小台橋 科学技術 葛飾商業 葛飾総合 北園 蔵前工科 小岩 江東商業 江北 駒場 忍岡 芝商業 城東 墨田川 田柄 墨田工科 第一商業 第三商業 竹台 竹早 橘 千早 晴海総合 豊島 日比谷 深川 水元小小学園 南葛飾 向丘

【私立高等学校等】 飛鳥未来きずな 飛鳥未来きぼう 安部学院 郁文館 eスポーツ高等学院 岩倉 上野学園 大森学園 開成 科学技術学園 神田女学園 関東第一 北豊島 共栄学園 クラーク記念国際 京華商業 國學院 国際共立学園 国士館 駒込 栄東 桜丘 潤徳女子 松陰 昭和第一 巣鴨 駿台学園 正則 正則学園 成立学園 専修大学附属 大東学園 瀧野川女子 中央学院大中央 帝京 東京家政学院 東京成徳大学 東洋女子 東洋大京北 豊島学院 二松学舎 日大一 日本ウェルネス 文化学園大学杉並 豊南 堀越 武蔵野 立志社 早稲田高等学院



校章の由来
統合した旧荒川区立第六中学校と旧尾竹橋中学校が二枚の葉になりそれぞれの葉が『荒川区立原中学校』という大輪の花を支えていることを表しています。
本校創立は、平成6年(1994)4月1日

荒川区立原中学校校歌

作詞 校歌制定委員会

補作 松井孝夫

作曲 松井孝夫



校歌二次元バーコード

一 尾久の原をそよぐ 風はやさしくて
桜草の花が清らかに 咲きほこる
未知なる明日に 夢をいだし
明るい笑顔で さあゆこう
われらの原中学校 希望を胸に
新しい世界を 築いてゆこう

二 朝陽浴びて光る ゆるやかな流れ
隅田川のほとり 大らかに育ちゆく
未知なる明日に 心ときめき
元氣な笑顔で さあゆこう
われらの原中学校 理想を胸に
新しい世界へ はばたいてゆこう

平成 6年 3月31日 荒川区立第六中学校・尾竹橋中学校閉校
平成 6年 4月 1日 荒川区立原中学校創立・校旗制定
平成 6年 4月 6日 初代校長浅井義夫(荒川区立尾竹橋中学校より着任)開校式
平成 6年 4月 7日 第1回入学式
平成 6年11月22日 校歌制定
平成 6年11月26日 開校祝賀式
平成 7年 3月20日 第1回卒業式
平成 9年 4月 1日 新校舎移転
平成 9年 6月14日 新校舎落成式
平成10年 4月 1日 第2代校長北原幸男(荒川区立第九中学校より着任)
平成13年 4月 1日 第3代校長橋本俊英(荒川区立第三中学校より着任)
平成16年 4月 1日 第4代校長岡田義和(葛飾区立葛美中学校より着任)
平成16年11月13日 創立10周年記念式典
平成18年 4月 1日 第5代校長永野成一(江東区立第二亀戸中学校より着任)
平成19・20・21年度 東京都教育委員会
平成20年 4月 1日 「日本の伝統・文化理解教育推進モデル地域」研究指定校
平成20年度 第6代校長峯川一義(荒川区立諏訪台中学校より着任)
学校パワーアップ事業開始「卒業遠足スキー体験教室」・
「自然体験教室」・「原中写真ニュース」
平成23年 4月 1日 第7代校長刑部之康(パナソニック日本人学校より着任)
平成23年度 ポロシャツから男女ともにYシャツ・ネクタイに標準服を変更
平成25年度 東京都教育委員会言語能力向上推進校
平成26年度 9月 タブレットPC一人1台体制整備
平成26年11月15日 創立20周年記念式典
平成26・27年度 東京都教育委員会言語能力向上拠点校
平成28・29年度 荒川区教育委員会教育研究指定校(アクティブラーニング)
平成28・29年度 荒川区連合体育大会 2年連続総合優勝
平成30・31年度 荒川区教育委員会教育研究指定校(道徳)
平成31年 4月 1日 第8代校長水井雅史(荒川区立第九中学校より着任)
令和 2年 6月 2日 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言のため、6月「入学式」
令和 3年 2月18日 東京都学校歯科優良校として、表彰
令和 6年 4月 1日 第9代校長村松弘一(港区教育委員会より着任)
令和 6・7年度 荒川区教育委員会教育研究指定校(基礎学力の向上)
令和 6年10月12日 創立30周年記念式典
令和 8年 4月 1日 第10代校長千葉貴(荒川区立第七中学校より着任)



標準服と体育着

＊令和4年度より、女子スラックスタイプ標準服を導入。(上の左から2つめ)



原中バッグ

■ 周辺地図・交通案内

《所在地》

〒116-0001 東京都荒川区町屋 5-12-6

TEL 03-3895-6495

FAX 03-3819-6819

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-HARA-J/>

- 町屋駅 東京メトロ千代田線・京成本線から徒歩15分
- 都営バス(端44) ○ 北千住駅発 駒込病院前行き
- 田端駅発 北千住駅前行き
- ◎ 原中学校入口下車 徒歩2分



学校ホームページ二次元バーコード



原中学校

荒川区立諏訪台中学校

令和8年度 学校案内

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを通して、広く国際社会に生きる人間の育成を目指す。

- ・豊かな心をもち、思いやりのある生徒
- ・自ら考え、進んで学ぶ生徒
- ・心身ともに健康で、たくましい生徒
- ・地域とともに学び、地域を愛する生徒



校章の由来



諏訪台中学校は、第八中学校、第十中学校、日暮里中学校、道灌山中学校の4校が統合して生まれた学校です。この校章は、たくましい「荒川」の流れが第八中から、学習する喜びの「ペン」が第十中と道灌山中から、中心から広がるデザインが日暮里中から、そしてこれらが一つになることにより、未来は無限の可能性と創造の輝きに満ちあふれているということを表したものです。

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-36-8 校長 出井 玲子

電話番号 03-3891-6115 FAX 番号 03-3801-9820

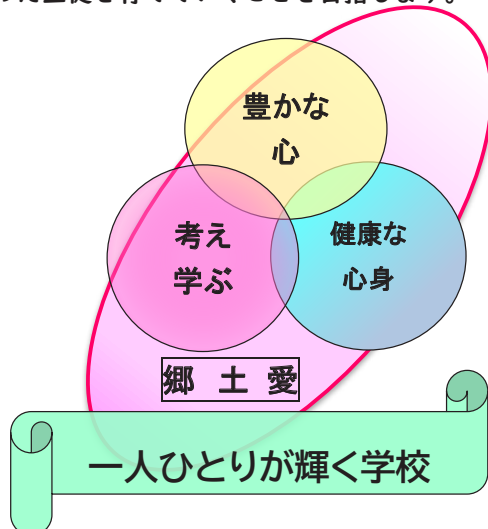
ホームページアドレス <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/SUWADAI-J/>



令和8年度の諏訪台中学校

目指す学校像

本年度、本校はその目指す学校像として、「一人ひとりが輝く学校～今、そして将来にわたって～」『あいさつ』と『笑顔』あふれる学校を掲げています。自ら学び考える力、そして人と関わる力。豊かな人間性をもった生徒を育てていくことを目指します。



「荒川区教育ビジョン」中長期目標

3つの方向性

『未来を拓きたくましく生きること
ものの育成』

- 夢につながる主体的な学びの推進
- 体験的な学習を通した、よりよい社会の担い手の育成
- 多様性の重視、心と体の健全育成と安心して学べる機会の確保

教育方針

「確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する」ために、以下を方針とします。

1. 主体的・対話的で深い学びを通した、自ら学ぶ力の育成による未来に渡る学力の定着を図る。
2. 学校図書館やICT機器の活用により学習意欲と情報活用能力の向上を図る。
3. SDGsの学びを学習と生活のベースに、持続可能な社会の作り手を育む。
4. 奉仕活動、職業体験等の充実による社会性の育成を通して、豊かな人間性を醸成する。
5. 外部人材等の活用により、広く社会を学び、教育活動全体の充実を図る。
6. 心と体の教育の充実を図り、全ての生徒が安心して学べる環境と機会を確保する。

学校パワーアップの重点

〔学力向上マニフェスト〕

学びの“場”を保障する学校づくりで、**確かな学力を！**

学び方指導と家庭学習の定着

- ・タブレットPCによる家庭学習の習慣化
- ・生徒自らが学ぶ力を身に付ける指導の工夫

指導力向上と指導方法の改善

- ・ICT機器の活用による指導力向上
- ・校内研修等による授業改善

学校図書館の活用(国語力向上)

- ・授業での図書館活用の推進
- ・読書活動の継続、強化

英語教育の充実

- ・英語関連行事・活動の新設・強化
- ・英語検定の奨励

〔創造力あふれる教育の推進〕

文化的で教養のある学校づくりで、**豊かな人間性を！**

文化的活動・表現活動の充実

- ・音楽活動や発表活動の充実
- ・作品展示の充実 等

人間性を育てる指導の充実

- ・hyper-QUを活用した居心地のよい学級集団づくり
- ・互いを尊重した規範意識の醸成
- ・道徳教育や道徳授業の改善 等

個性を伸ばす教育の充実

- ・個に応じた指導や個を生かす指導の研究と推進・日本語指導の充実
- ・部活動等の推進 等

〔未来を拓く子どもの育成〕

関わりを大切にする学校づくりで、**社会の一員としての力を！**

キャリア教育の推進

- ・職業講話「校内ハローワーク」の開催
- ・社会で生かす「マナー講座」の実施

奉仕の精神の醸成

- ・JRC活動等による社会貢献意識や奉仕の精神の養成
- ・防災部等防災教育活動

地域とかかわる活動の充実

- ・地域、社会の一員である自覚と行動
- ・教育活動への地域人材の活用

〔あらかわ寺子屋〕 ①あらかわ寺子屋と②試験前学習会による“学力の定着と向上”

①全校生徒を対象に募集する「自学自習、各種検定対策、長期休業中の補習」(外部の教育機関管轄)

※平常授業時、長期休業時に実施(目的:分からない学習を減らし、学習習慣の確立と自ら学び考える力の育成)

②定期試験前に行う、自習をベースとした補習教室、質問も受け付ける(本校教員が担当)

諏訪台中学校の部活動

運 動 部

バスケットボール部	「左手は添えるだけ」を合言葉に日々努力を重ねています。困っている人に左手を差し伸べられる人を目指します！たまに右手も使います！！「魂！！！」
男子バレーボール部	「関東大会出場」を目標に活動しています。楽しく、時には厳しく、常に一生懸命練習に取り組み、全員で最高の結果を勝ち取るために努力しています。
サッカー部	日々の練習で鍛えた「心・技・体」を武器に、ピッチ上を駆け巡ってます！ 「小さな環境から大きな舞台に！」目指せ頂点！
バドミントン部	エキスパートもかつては素人！丘を越えたその先にある景色を共に見よう！ 自分自身の体を思うように使いこなせるよう日々活動しています。
陸上競技部	それぞれが目標を決めて、競技を通して「自己や集団」が成長できるように日々活動しています。
ソフトテニス部	「ラケットを振った分だけ強くなる」「強くなれば楽しくなる！」を合言葉に都大会を目指し、技術向上中！



文 化 部

吹奏楽部	今年度の目標は「鳴らせ！響け！届け！」です。学校行事の演奏や地域のコンサートなどに向けて日々練習を重ねています。
美術部	自由な発想で楽しく作品をつくっています。ポスターコンクールや展示会も目指しています。
自然科学部	週2回、理科室で科学者の卵たちが活動中です。文化祭での科学パフォーマンスは、ひそかに人気演目です。
異文化交流部	英語だけでなく、中国語も含め、ゲームや会話の練習を行っています。 「言語の壁を壊していく」がモットーです！
パソコン部	タブレットPCを使用しながら、週2回、パソコンスキル向上を目指し、日々の活動に取り組んでいます。動画視聴もしています。
防災部	地域と連携して防災訓練などを行い、いざという時にリーダーシップを発揮できる生徒を育てます。
演劇部	男子部員も増え、ますますにぎやかな活動となっています。春夏秋冬と季に一度は公演を予定していますので、お楽しみに！



諏訪台中学校の1年間



入学式



前期生徒総会



運動会



生徒会役員選挙



セーフティ教室



東京グローバルゲートウェイ



文化祭【舞台の部】



文化祭【合唱の部】



文化祭【展示の部】

令和8年度 行事予定

1学期	4月	始業式、入学式、生徒会入会式・部活動説明会、セーフティ教室、区学力向上のための調査(全学年)、全国学力・学習状況調査(3年)
	5月	運動会、区オーケストラ鑑賞教室(2年)
	6月	期末考査、スポーツテスト、進路説明会(3年)、下田移動教室(2年)、
	7月	学校説明会、大掃除、終業式
	夏休み	教育相談(全学年)、夏季プール教室、夏季補充教室、被災地訪問、ワールドスクール
2学期	9月	始業式、中間考査、清里移動教室(1年)、生徒会役員選挙、区連合体育大会、マナー教室(3年)
	10月	道徳地区公開講座、文化祭【舞台・合唱の部】、区連合英語発表会、進路説明会、修学旅行(3年)
	11月	期末考査、教育相談(3年)、東京グローバルゲートウェイ(2年)、生徒総会、JICA(1年)
	12月	教育相談(全学年)、区学力向上のための調査(全学年)、大掃除、終業式
3学期	1月	始業式、校内書初め展、文化祭【展示の部】、区連合展示会、マナー教室(2年)、勤労留学(2年)
	2月	学年末考査、校内ハローワーク、新入生保護者説明会、う歯予防教室(1年)
	3月	校外学習(2・3年)、伝統文化鑑賞教室(1年)、3年生を送る会、卒業式、1・2年生保護者会、修了式

諏訪台中学校の特色

特色１ 地域と連携した教育活動

本校は日暮里地区唯一の区立中学校として、地域に支えられ、地域と共にある学校です。学校行事においても、地域の方々に協力していただいています。また、地域ボランティアにも積極的に参加しています。



川の手荒川まつり



勤労留学

特色２ 外部人材を活用したキャリア教育の充実

本校では、外部人材の活用を積極的に行うことで、学習活動の充実を図っています。キャリア教育でも、事業所の方々やその分野の専門家をお招きし、講義・講演をいただくなど、その充実につなげています。



出前授業～選挙体験～



マナー教室

特色３ 持続可能な社会の創り手を育てるSDGsの取り組み

SDGsに取り組んでいる企業や団体の人の話を聞き、世の中の動向を知り、視野を広げる機会を作っています。また、学校生活や家庭生活の中で、自分たちが取り組めることを考え、実践しています。



事業経営の出張授業



地域の清掃活動

諏訪台中学校の概要

進路状況 (過去5年間の主なもの)

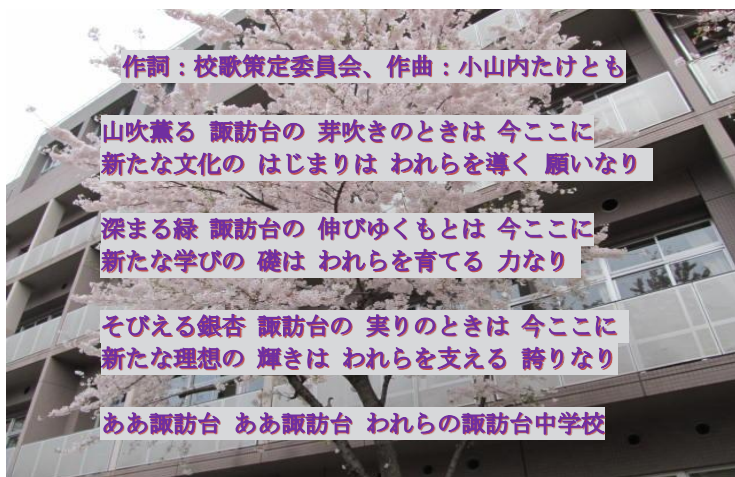
〔都立高等学校(含 国立・県立高校)〕

青井、赤羽北桜、浅草、飛鳥、足立、足立工業、足立新田、足立西、足立東、荒川工業、荒川商業、板橋、上野、王子総合、大泉桜、大崎、大田桜台、大森、科学技術、葛西工業、葛飾商業、葛飾総合、北園、桐ヶ丘、蔵前工業、小岩、工芸、江東商業、江北、国際、小松川、駒場、鷺宮、産業技術高専、忍岡、芝商業、城東、新宿、新宿山吹、隅田川、墨田工業、総合芸術、第一商業、高島、竹台、竹早、多摩科学技術、千歳丘、筑波大附属駒場、つばさ総合、豊島、戸山、日本橋、練馬工業、農産、白鷗、晴海総合、東、東久留米総合、日比谷、深川、深沢、文京、北海道奥尻、本所、三田、南葛飾、向丘、武蔵丘、目黒、六郷工科、六本木

〔私立高等学校(含 専門・専修学校)〕

愛国、安部学院、郁文館、岩倉、上野学園、浦和実業、N、大原学園、大森学園、開成、開智、鹿島学園、蒲田女子、関東国際、関東第一、共栄学園、錦城学園、クラーク記念国際、京華、京華商業、京華女子、國學院、國學院久我山、駒込、駒澤大学、駒場学園、栄東、桜丘、さくら国際、実践学園、品川エトワール女子、品川翔英、自由ヶ丘学園、修徳、十文字、淑徳巣鴨、淑徳SC、順天、潤徳女子、城西大学附属城西、翔凛、昭和学院秀英、昭和第一、昭和鉄道、駿台学園、聖カタリナ学園、聖進学院、正則、正則学園、聖徳大学附属女子、成立学園、青稜、世田谷学園、専修大学付属、専修大学松戸、大東学園、大東文化大学第一、中央高等学院、中央学院大学中央、中央大学附属、中央大学杉並、帝京、貞静学園、東亜学園、東海大学付属高輪台、東京実業、東京女子学院、東京成徳大学、東京電機大学、東京農業大学第一、東京表現高等学院MIICA、東洋、東京家政学院、東洋女子、東洋大京北、豊島学院、二松学舎大学附属、日本ウェルネス、日本音楽、日本工業大学駒場、日本航空、日本体育大学荏原、日本大学櫻丘、日本大学第一、日本大学第二、日本大学豊山、日本大学豊山女子、野田鎌田学園杉並高等専修学校、野田鎌田高等専修学校、文京学院大学女子、法政大学国際、宝仙学園、豊南、朋優学院、保善、北海道芸術、堀越、本郷、松山城南、武蔵丘、武蔵野大学附属千代田高等学院、明治大学附属中野目黒日本大学、立正大学付属立正、安田学園、立志社、立命館宇治、早稲田大学附属高等学校

校歌・標準服



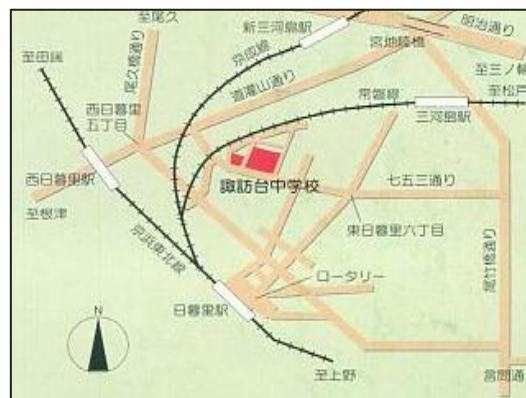
学校案内図

公共交通機関によるアクセス

J R、東京メトロ千代田線、日暮里舎人ライナー
「西日暮里」駅から徒歩5分

J R、京成線、日暮里舎人ライナー
「日暮里」駅から徒歩7分

都バス 草63系統
「西日暮里五丁目」駅から徒歩3分



MEMO

部活動一覧



記載は令和8年度のものです。設置状況は各年度で異なります。

	第一中学校	第三中学校	第四中学校	第五中学校	第七中学校	第九中学校	尾久八幡中学校	南千住第二中学校	原中学校	諏訪台中学校
陸上	○	○	※					○		○
野球		○					○		○	
サッカー	○注1	○				○注2	○	○	○	□
バレーボール	△	△	□	□	○	△	○	△	△	□
バスケットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バドミントン	○	○	○	△			○		○	○
ソフトテニス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
卓球		○					○		○	
剣道					○					
ダンス					○	○				
吹奏楽	○	○		○	○	○	○	○	○	○
英語	○	○	○							
美術	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
演劇							○		○	○
パソコン・技術		○	※				○	○		○
ボランティア	○	○	○		○		○			
防災(レスキュー)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	※	※	※	※		※	※	※		※

○…男女 □…男子 △…女子 ※…その他(下欄)に記載

その他

第一中…レクリエーション (注1)サッカー部は、令和9年度新1年生の募集停止の可能性あり

第三中…フライングディスク、家庭科、箏曲、書道

第四中…レクリエーションスポーツ(女子)、音楽、囲碁、科学、文芸、トレーニング、技術

第五中…文芸・美術

第九中…ハンドメイド、ボードゲーム、文芸、レクリエーションスポーツ (注2)サッカー部は休部中

尾久八幡中…模型 南千住第二中…フラワーアレンジメント、茶道 諏訪台中…自然科学、異文化交流



学校公開について



*以下は令和8年6月時点の情報です。感染症や天災等のため、中止したり日時を変更したりする場合がございます。訪問前に、必ず各学校のホームページをご確認ください。

*掲載していない日程で公開となった場合には、学校ごとのホームページにてお知らせする予定です。随時、学校のホームページをご確認ください。

*学校公開の詳細は各学校へ問い合わせてください。

*各学校のホームページのURLと二次元コード、及び連絡先は10ページに掲載しています。

*学校公開週間の公開時間等は5月に送付した案内をご確認ください。右の二次元コードから区ホームページをご覧ください。



学校名	学校公開週間	左記以外の見学可能な行事日程
第一	10/5(月)～10/10(土)	学習発表会(展示):1/30(土)8:45～11:35 (場所:本校多目的室及び各学年学習室)
第三	10/20(火)～10/24(土)	授業公開:10/10(土)9:00～11:35(場所:校舎内)
第四	10/5(月)～10/9(金)	授業公開:2/13(土)8:50～10:40(場所:校舎内)
第五	10/5(月)～10/9(金)	・授業公開:10/3(土) 8:45～11:35(場所:校舎内) ・授業公開:2/13(土) 8:45～11:35(場所:校舎内) ・学習発表会(展示):3/5(金)14:30～16:30(場所:体育館1階) 3/6(土) 9:00～14:30(場所:体育館1階)
第七	10/27(火)～10/30(金)	・合唱コンクール:10/24(土)12:00～14:30(場所:サンパール荒川) ・授業公開:11/7(土)8:40～12:00(場所:校舎内)
第九	10/8(木),10/9(金) 10/13(火)～10/15(木)	・学習発表会:11/7(土)(場所:体育館) 時間は未定 詳細は学校ホームページに記載予定 ・合唱祭・三送会:3/11(木) 12:55～15:45 (場所:サンパール荒川)
尾久八幡	10/19(月)～10/23(金)	授業公開:2/13(土)8:45～11:35(場所:校舎内)
南千住第二	10/9(金), 10/13(火)～10/16(金)	・授業公開:10/3(土) 8:45～11:35 ・授業公開:1/16(土) 8:45～11:35 (場所:各日共通で各教室等 ※変更の可能性有)
原	10/19(月)～10/23(金)	・文化祭:10/31(土) 9:00～14:35(場所:体育館) ・道徳授業地区公開講座:1/16(土) 8:50～11:40(場所:校舎内)
諏訪台	10/13(火)～10/16(金), 10/19(月)	・文化祭(舞台):10/31(土)8:30～15:20(場所:地階体育館) ・授業公開(生徒総会有):11/7(土)8:45～11:35(場所:各教室) ・文化祭(展示):1/16(土)8:30～12:30(場所:校舎内) ・授業公開:2/13(土)8:45～11:35(場所:地階体育館)



新1年生 保護者会



区ホームページ

- *新入学の方を対象にした入学準備の説明会です。原則参加が必要です。
- *内容等の詳細や、やむをえず参加できない場合の対応は各学校へ問い合わせてください。
- *感染症・天災等の影響のため、日時が変更となる場合があります。各学校のホームページにて最新の情報をご確認ください。

(10ページに各校のURLと二次元コードを掲載しています)

- *公開抽選後に補欠登録した方も、希望校の保護者会に出席することができます。事前に希望校へ連絡の上、ご出席ください。通学区域の学校の保護者会にも出席されることをお勧めします。

学校名	日時	持ち物
第一中学校 03-3891-8354	令和9年2月8日(月) 15:00~15:40	上履き、筆記用具、下履き入れ、 食物アレルギー対応給食事前調査書
第三中学校 03-3801-5808	令和9年2月19日(金) 15:00~16:00	上履き、筆記用具、下履き入れ
第四中学校 03-3895-7334	令和9年2月13日(土) 10:50~11:40	上履き、筆記用具、下履き入れ
第五中学校 03-3895-1283	令和9年2月13日(土) 11:00~12:00	上履き、筆記用具、下履き入れ
第七中学校 03-3894-6623	令和9年2月26日(金) 15:00~16:00	上履き、筆記用具、下履き入れ、 食物アレルギー対応給食事前調査書
第九中学校 03-3892-7834	令和9年2月5日(金) 15:40~16:20	上履き、筆記用具、下履き入れ、 食物アレルギー対応給食事前調査書
尾久八幡中学校 03-3893-7776	令和9年2月13日(土) 13:30~14:30	上履き、筆記用具、下履き入れ、 食物アレルギー対応給食事前調査書
南千住第二中学校 03-3891-8532	令和9年2月12日(金) 15:00~16:00	筆記用具、 食物アレルギー対応給食事前調査書
原中学校 03-3895-6495	令和9年2月19日(金) 15:30~16:15	上履き、筆記用具、下履き入れ、 食物アレルギー対応給食事前調査書 ※学校指定スクールバッグの販売あり
諏訪台中学校 03-3891-6115	令和9年2月13日(土) 9:00~10:00	上履き、筆記用具、下履き入れ、 食物アレルギー対応給食事前調査書、 出席表

- ※食物アレルギー対応給食事前調査書は、区立小学校にお通いの方は小学校から配付されます。
- 区立小学校以外に在籍等でお手元に無い方は、参加する学校へお問い合わせください。
- ※その他の持ち物についてご不明の場合も、参加する学校へお問い合わせください。



令和 8 年度 荒川区立中学校

学校案内

学校選択に関する問合せ

荒川区教育委員会事務局 学務課

住所 〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3

電話 03-3802-3111(代表) 内線3333

※代表番号にお掛けいただき、内線番号をお伝えください。